

トトタベローネ浅虫



地域の特長と開催目的	三方を海に囲まれ、魚食文化が根付いた青森県。とりわけ陸奥湾に面した青森市浅虫は、温泉地として古くから海の幸でおもてなしをしてきました。近年宿泊者が減少し続ける浅虫温泉で、ホタテをはじめとした海の生き物と触れ合ったり、おいしくいたりするイベントを通じて、海の側面から浅虫温泉のリブランドを狙いつつ、次世代を担う子どもや若者に海への好奇心を「浅虫発」で喚起します。
期間	2017年9月16日(土)～9月17日(日) 10時～17時
会場	青森市浅虫エリア(海の駅「あさむし」、サンセットビーチあさむし、青森県営浅虫水族館、浅虫海づり公園、道の駅「ゆ～さ浅虫」、浅虫温泉駅前足湯、浅虫源泉公園混浴足湯)
主催/後援/協賛	主催：トトタベローネ浅虫実行委員会 【構成団体】一般社団法人浅虫温泉観光協会 浅虫温泉旅館組合 青森朝日放送株式会社 後援：青森市、青森市教育委員会、青森県、青森県教育委員会、東奥日報社、陸奥新報社
企画意図	昭和30～40年代に宿泊者数のピークを迎えた浅虫温泉も、近年宿泊者は減少し続け、20年前に22軒あった旅館(浅虫温泉旅館組合加盟)も平成25年以降は10軒にまで減少。そのような状況の中、浅虫温泉の魅力の再発見と新しい魅力の創造と、それを青森市はじめ、県内、国内外に発信することが求められております。そこで、既存観光資源の磨き上げと新たな魅力創出を目的に、トトタベローネを開催し、浅虫温泉の魅力に触れる機会を通して、浅虫温泉のリブランドを狙います。 当イベント実施を通して、海をフックに地域が一体となりブランドを発信する土壌の構築が、期待されます。 <全体コンセプト> 「ホタテに願いを。」 ホタテのふるさと「浅虫」の未来を考え、海への想いをメッセージする
企画内容	○ツローネ①(ホタテ釣り体験) ○ツローネ②(浅虫海づり公園 釣り大会) ○カオーネ(マルシェで買って、食べる) ○エガコーネ(ホタテの貝殻アート) ○ナミノローネ(シーカヤック、ヨット体験) ○ノゾコーネ(浅虫水族館の普段は見れない体験ツアー) ○マワローネ(浅虫の名所回遊スタンプラリー) ○サバコーネ(プロの板前さんの魚さばきショー) ○アテヨーネ(海や魚のことを学ぶクイズ大会) ○ハナトローネ(ヒラメの稚魚の放流)
参加人数	9月16日(土) 2,500名 9月17日(日) 2,500名 計 5,000名

トタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	1. ツローネ ～ホタテ釣り体験～
日時	2017年9月16日（土）10時～14時 9月17日（日）10時～15時
開催場所	海の駅「あさむし」
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>ホタテって釣れるの！？え、こんなに素早い！？ホタテの普段は見れない生態について、ホタテ釣りに挑戦しながら楽しみながら美味しく学びました。</p> <p>地元の浅虫温泉組合の方々が釣ったホタテを焼くのを手伝いながら、ホタテのふるさと浅虫、ホタテの養殖発祥の地として陸奥湾のPR、新鮮でふりふりのホタテの食べ方や養殖の話などを説明することで地域への親近感を高め、漁獲減少に対して陸奥湾の恵みや環境を大切にする気持ちを育みました。</p> <p>常に行列が絶えず大盛況でしたが、今年はホタテが不漁の為、二日間で110kgを確保するのが精いっぱい、両日ともホタテが無くなってアトラクションを予定より早く切り上げざるを得ませんでした。</p>



トトタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	2. ツローネ ～トトタペローネ浅虫釣り大会～
日時	2017年9月16日（土）9時～12時
開催場所	浅虫海づり公園
告知方法	SNS、ホームページ
イベント内容	<p>7歳の子供から大人まで、親子で浅虫の海を楽しむアクティビティと言えば釣り。サンセットビーチ、温泉、水族館、遊び。手ぶらで行っても楽しめ、家族や友達で気軽に訪れる温泉街としての再認知をはかりました</p> <p>温泉、水族館、砂浜遊び以外に、家族や友達で気軽に訪れる海辺の温泉街としての再認知を図りました。釣れた魚に直接触れる体験を子どもたちに実感してもらいました</p> <p>釣れた魚に直接触れる体験やその場でたべる美味しさを子どもたちに実感してもらいました</p>



トトタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	3. カオーネ ～マルシェで買って、食べる～
日時	2017年9月16日（土）10時～17時 9月17日（日）10時～13時
開催場所	海の駅「あさむし」前広場
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>当日限定のメニュー「津軽煮干し味の海鮮汁ビーフン」や、青森のご当地メニュー「黒石焼きそば」などが楽しめる屋台や、珍しいのしし肉の串焼きやソーセージ、青森市の名産品「ラズベリー」商品が買える屋台など、10店舗が並びました。</p> <p>17日（日）は、台風接近に伴う強風で、テントが飛ばされる恐れがある為、全ての飲食ブースの営業時間を13時までに短縮しました。</p>



トトタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	4. エガコーネ ～ホタテの貝殻アート～
日時	2017年9月16日（土）10時～17時 9月17日（日）10時～17時
開催場所	海の駅「あさむし」
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>「ホタテに願いを」。普段は捨てられだけのホタテの貝殻に子どもたち、親子が、メッセージを込めて浅虫の風景、海の楽しさ、海の美味しさ、海の未来、海への思い描きました。</p> <p>その貝殻アートをメッセージボードにし、「道の駅」ゆ～さ浅虫の施設内に一定期間掲示し、トト浅虫の成果として、海と日本プロジェクトのメッセージ発信を強く行いました。</p> <p>記念に持ち帰る親子も多数ありましたが、2日間で約360組の家族に参加いただきました。普段はできないことを体験することがより強い思い出になります。</p>



トトタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	5. ナミノローネ ～シーカヤック、ヨット体験～
日時	2017年9月16日（土）10時～16時 9月17日（日）中止
開催場所	サンセットビーチあさむし～湯の島付近
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>さまざまな浅虫のアクティビティの充実を目的に、大人から子供まで楽しめる海体験として企画。海から望む新たな浅虫を体験してもらいました。</p> <p>シーカヤックやSAP、ヨットによる陸奥湾クルージング。シーズンオフの海岸でのアクティビティ開発は地元の協力で行われ、来年以降の温泉客向けの観光商材として、定着を目指すとのことでした</p> <p>残念ながら、17日（日）は、台風接近に伴う強風の為、アトラクションを中止しました。</p>



トタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	6. ノゾコーネ ～浅虫水族館の普段は見られない体験ツアー～
日時	2017年9月16日（土）9時～17時 9月17日（日）9時～17時
開催場所	青森県営浅虫水族館
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>陸奥湾の魚はもちろんホタテの養殖の様子も見れる地元の魚について学べる青森市唯一の水族館、浅虫水族館。</p> <p>普段は公開していない、水族館の裏側を見学。水槽の中で泳ぐおよそ25種類2000匹の魚を、ガラス越しではなく直接水槽の上から見たり、水族館の魚たちの餌を作る調餌場を見て、海の生き物をより身近に感じてもらいました。</p> <p>スタンプラリーポイントとしても活用し、たくさんの参加者の誘客も促しました。2日間で3780人が参加、来場者増にも貢献しました。</p>



トトタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	7. マワローネ ～浅虫の名所回遊スタンプラリー～
日時	2017年9月16日（土）10時～17時　9月17日（日）10時～17時
開催場所	海の駅「あさむし」、浅虫海釣り公園、浅虫ヨットハーバー、「道の駅」ゆ～さ浅虫、青森県営浅虫水族館、浅虫源泉公園混浴足湯、浅虫温泉駅前足湯
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>2日間で800組の家族が参加。浅虫温泉の名所の足湯に入って、道の駅で買って、海釣り公園で釣って、水族館で見て、海の駅でさばきショーやクイズで学んで、マルシェで食べる。浅虫温泉を回遊してもらい、海の生き物や地域のことを学びました。</p> <p>下記のように体験をポイント場所とし、参加者への海学びになるように企画しました</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の駅「あさむし」：ホタテの生態を学ぶ、海への想いを綴る ・浅虫海釣り公園：海釣り体験 ・浅虫ヨットハーバー：ヒラメの稚魚放流で海の恵みを育てる ・ゆ～さ浅虫：新鮮な獲れたて魚の恵みの美味しさ ・浅虫水族館：海の生き物、水族館のお仕事 ・源泉足湯、駅前足湯：海と日本プロジェクト、トトタペローネの活動



トタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	8. サバコーネ ～プロの板前さんの魚さばきショー～
日時	2017年9月16日（土）11時、13時、15時 2017年9月17日（日）11時、13時、15時
開催場所	海の駅「あさむし」特設ステージ
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>トタペローネならではのコンテンツ。見て、学んで、美味しく食べる。青森清庵会の協力で、青森県の県魚であるヒラメや海峡サーモンをプロの板前さんがさばき、おいしく頂くための調理方法や、無駄なく調理するプロの板前さんの技術と心意気を目の前で学びました。</p> <p>無駄なく使う調理技術の説明や地元の魚についての説明。海峡サーモンがなぜこんなに脂がのっているのか、ヒラメの漁獲量の減少についてや青森県の取組みについてなど会長がわかりやすく解説し、最後は、さばいた魚を、炊き込みご飯、あら汁、炭火焼きにし、2日間で参加者約300名に振舞いました。</p>



トタバローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	9. アテヨーネ ～海や魚のことを学ぶクイズ大会～
日時	2017年9月16日（土）14時 2017年9月17日（日）12時、14時
開催場所	海の駅「あさむし」特設ステージ
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>スペシャルゲストに地元で人気のタレントのあべこじさんを迎え、海の生き物にまつわるクイズを出題。親子一緒に考え、楽しく学びました。正解者には、浅虫温泉に3回入れる「麻蒸湯札」をプレゼントしました。</p> <p>Q青森県のホタテ貝の漁獲量は全国第二位です。では、一位はどこでしょうか？ Q海のミルクと言えば、牡蠣（かき）ですが、海のパイナップルと言えば、何でしょうか。 Qホタテ貝には、実は目があります。さて、一体いくつあるでしょうか。 Q色あせた白黒写真などを表現する時に、セピア色と言いますよね。 さて、セピアとは元々イカの体のあるもののことを言いますが、何でしょうか。</p> <p>など、地元の魚についてや難易度の高い問題など、子供たちが積極的に答えていました。2日間で600名の参加をいただきました</p>



トトタペローネ浅虫 イベント報告書

イベントタイトル	10. ハナトーネ ～ヒラメの稚魚の放流～
日時	2017年9月16日（土）10時～16時 9月17日（日）中止
開催場所	浅虫ヨットハーバー～湯の島付近
告知方法	青森市内小学校へのチラシ配布、青森市広報誌、テレビスポット15秒、テレビパブリシティ、SNS、ホームページ
イベント内容	<p>10年後、20年後につながる海の未来を考える企画として、船から海に稚魚を放流しました。当日は、生育不良の為ヒラメをキツネメバルに変更して実施。</p> <p>漁獲量の減少などの問題を、直接、自分たちの手で稚魚の放流を行い、より強い参加者の親子の気づきになるよう、浅虫水族館職員の説明も行いました。</p> <p>17日（日）は、台風接近に伴う強風の為、内容を一部変更し、船からではなく、岸壁からの放流にしました。2日間で600人の親子が参加、海の恵みを改めて考える貴重な体験になりました</p>



トタペローネ浅虫 イベント報告書

<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホタテ釣りや貝に絵を描くのが楽しかった。 ・ホタテ釣りが長い行列になっていたので、もう少し規模を大きくしてほしい。 ・ホタテ釣りをしてすぐ焼いて食べられたので、楽しかった。 ・子供が喜ぶ企画が多く良かった。 ・三方を海に囲まれた青森県ならではのイベント。これからも続けてほしい。 ・気軽な価格で体験できる子供向けの釣り堀もあったら面白いと思った。 ・会場が地味すぎるので、もっと派手にしたほうが気分が上がると思った。 ・普段は稚魚を放流することが出来ないのに、貴重な体験ができた。 ・いろんなお魚が食べられるので、魚好きには楽しい。 ・いろんなイベントが考えてあって良かった。 <p style="text-align: right;">来場者アンケートより抜粋</p>
<p>配布物</p>	<p>マワローネのスタンプシートを、パンフレットとして1000部作成し、来場者に配布しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>メディア露出状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催告知CM 2017年9月1日～9月16日 15秒スポット97本 ・新聞 東奥日報社 2017年9月14日朝刊 ・テレビ 青森朝日放送 2017年9月 9日 「ハッピー」 2017年9月13日 「ABAニュース」「スーパーJチャンネルaba」 2017年9月16日 「ハッピー」「ABAニュース」 青森テレビ 2017年9月16日 「ATVニュース」

トトタペローネ浅虫 イベント報告書

<p>新聞記事</p>	<p>東奥日報社 2017年9月14日朝刊</p> 
<p>開催告知CM</p>	<p>・開催告知CM 2017年9月1日～9月16日 15秒スポット97本</p> 
<p>TV報道</p>	<p>青森朝日放送 2017年9月13日「スーパー」チャンネルaba</p>  <p>青森朝日放送 2017年9月16日「ABAニュース」</p> 

トタペローネ浅虫 イベント報告書

<WEB掲載>

PRタイトル	「ホタテに願いを。」浅虫の海と未来を考える食&学びの体験イベント！ 海の祭典「トタペローネ浅虫」 ～陸奥湾の海の幸にふれあう祭典～
報告記事数	31

掲載日	媒体名	記事タイトル
2017/09/14	リアル青森	浅虫の海と食 楽しもう/16、17日海の駅で「トタペローネ」
2017/09/13	日本広報新聞 PRNOW	「ホタテに願いを。」浅虫の海と未来を考える食&学びの体験イベント！海の祭典「トタペローネ浅虫」
2017/09/13	青森朝日放送「スーパーJチャンネルaba」	トタペローネ浅虫の開催を記念し表敬訪問
2017/09/15	Bizloopサーチ	「ホタテに願いを。」浅虫の海と未来を考える食&学びの体験イベント！海の祭典「トタペローネ浅虫」
2017/09/14	起業SNS	「ホタテに願いを。」浅虫の海と未来を考える食&学びの体験イベント！海の祭典「トタペローネ浅虫」
2017/09/14	遊都総研	【ニュース】トタペローネ・プロジェクト実行委員会など、「ホタテに願いを。」をテーマに浅虫の海と未来を考える食&学びの体験イベント「トタペローネ浅虫」を9月16日・17日に開催 青森県青森市
2017/09/14	ビズハック！	「ホタテに願いを。」浅虫の海と未来を考える食&学びの体験イベント！海の祭典「トタペローネ浅虫」
2017/09/13	@Press	同上
2017/09/13	bizocean※	同上
2017/09/13	rentaloffice.bz※	同上
2017/09/13	クイックオーダー※	同上
2017/09/13	ロイター.co.jp	同上
2017/09/13	朝日新聞デジタル&m	同上
2017/09/13	SEOTOOLS	同上
2017/09/13	@niftyビジネス	同上
2017/09/13	BIGLOBEニュース	同上
2017/09/13	Infoseekニュース	同上
2017/09/13	MarkeZine	同上
2017/09/13	N+NewsRelease	同上
2017/09/13	SankeiBiz	同上
2017/09/13	SANSPO.COM	同上
2017/09/13	zakzak	同上
2017/09/13	ニュースナビ	同上
2017/09/13	リセマム	同上
2017/09/13	伝説の営業マン	同上
2017/09/13	徳島新聞Web	同上
2017/09/13	財経新聞	同上
2017/09/13	exciteニュース	同上
2017/09/13	StartHome	同上
2017/09/13	とれまがニュース	同上
2017/09/13	Mapionニュース	同上

トトタベローネうわじま



地域の特長と 開催目的	温暖な気候に恵まれた愛媛・南予（南部）地方は、タイやハマチ・マグロ、そして海の宝石と呼ばれる真珠など、国内トップクラスの生産高を誇る様々な養殖を行っている。 その中核となる宇和島市にスポットを当て、養殖の現場の体験から海産物の試食、販売まで、全国に名だたる水産王国をアピールする。
期間	2017年10月14日（土）、10月15日（日）
会場	宇和島市内の養殖漁場（14日）、 道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場（15日）
主催／後援／協賛	主催：トトタベローネうわじま実行委員会 （宇和島市、株式会社テレビ愛媛） 後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、宇和島市教育委員会、愛媛新聞社、 FM愛媛、宇和島ケーブルテレビ、愛媛県漁業協同組合連合会 共催：株式会社SHIPSS
企画意図	世界的に天然資源の捕獲制限が強化され、養殖漁業の重要性が高まっているが、地方では、急速に進む過疎化、高齢化で後継者不足が深刻になりつつある。ブランド化や付加価値の向上、生産の効率化、新規販路拡大など、水産王国に求められる消費者のニーズと生き残りのヒントを考える機会を提供する。 <全体コンセプト> リアス式海岸が育む海の恵み「海の宝石の秘密を限定公開！」 全国トップクラスの真珠と真鯛の美味しさの秘密を生産者の生の声で聞く
企画内容	①ミヨーネ（宇和海クルージング） ②ソダテヨーネ（真鯛の養殖体験） ③タベヨーネ（養殖真鯛をさばいて食べよう） ④ジュエリーネ（養殖真珠の作業体験） ⑤マナボーネ（真珠の見分け方） ⑥サバコーネ（養殖の宇和海マグロを丸ごと解体） ⑦カオーネ（地元宇和島の加工品や自慢の海産物グルメ販売） ⑧カンガエヨーネ（海の浄化作用について学ぶ）
参加人数	◎10月14日（土）体験ツアー 参加人数 30名（大人15名子ども15名） ◎10月15日（日）トトマルシェ 参加人数 1500名

トタペローネうわじま イベント報告書

イベントタイトル	1. ミヨーネ ソダテヨーネ タペヨーネ 海のワークショップ体験ツアー in うわじま
日時	2017年10月14日（土） A コース（8:30～15:10） B コース（9:00～15:30）
開催場所	愛媛県宇和島市遊子2 8 5 2
告知方法	テレビ番組告知・テレビCM・新聞・宇和島エリア新聞折込 （以降各コンテンツ共通）
イベント内容	<p> <ミヨーネ> 宇和海クルージング リアス式海岸も美しい宇和海の景観と遊子地区を代表する「日本農村百景」に選定された人々の営みが形造った石垣造りの段畑を海から眺め、龍を祀った祠、クジラのお墓などを漁船で巡る。また、宇和海の海産物、生態、海の仕事（養殖）を学ぶ。 </p> <p> <ソダテヨーネ> お魚養殖体験 魚の養殖場で漁師さんに養殖鯛の飼育方法、出荷までの期間、良い状態で出荷するための締め方、良い鯛を養殖する海的环境について学びながら、魚の餌やり体験、出荷までを体験する。 </p> <p> <タペヨーネ> お魚グルメ 養殖場から水揚げした魚を参加者がさばき、漁協の方々の指導で簡単な魚料理に挑戦、宇和島の新鮮な鯛を使った郷土料理を食べ、海の恵みに感謝すると共に、魚への興味関心を喚起する。 メニュー：鯛めし（宇和島風・今治風）鯛のお刺身・鯛のお吸い物・鯛の唐揚げ </p>
配布物	<p> ○ツアー参加者への案内（14日ジュエリーネ・マナボーネ共通） ○A4 サイズ 4c / 0c </p> 

トタペローネうわじま イベント報告書

<p>参加者の声</p>	<p>鯛めしが美味しかった家でも作りたい 料理が美味しかった 貴重な体験になりました 楽しかったですまた来たい 船に乗れて良かった 色々な体験ができて良かった 宇和島の鯛めしを初めて食べて美味しかった 海の楽しさを子供と一緒に楽しむことができました。続けてほしい 子供と一緒に体験できるイベントがたくさんあり楽しかった 鯛が美味しい 全部楽しかった素晴らしい経験になりました 魚の餌やりが楽しかった</p>
---------------------	---

<ミヨーネ・ソダテヨーネ> 宇和海クルージング（養殖体験ツアー）



<タペヨーネ> 宇和海クルージング（養殖体験ツアー）



メニュー：鯛めし（宇和島風・今治風）鯛のお刺身・鯛のお吸い物・鯛の唐揚げ



トタペローネうわじま イベント報告書

イベントタイトル	2. ジュエリーネ マナボーネ 海のワークショップ体験ツアーin うわじま
日時	2017年10月14日（土）A コース（8:30~15:10） B コース（9:00~15:30）、 15日（日）
開催場所	14日 愛媛県宇和島市遊子2852 15日 道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場
イベント内容	<p>■14日 <ジュエリーネ> 海の宝石を作ろう！ <マナボーネ> いい真珠はどれだ？ 養殖業者の受け入れ態勢の整備化が困難であり、一般には公開される機会が 少ない、真珠の養殖現場を見学する。アコヤ貝への核入れ、真珠の珠出しを、 漁師さんの指導で体験する 真珠ができるまで、真珠の作り方、海的环境＝生産高、真珠の形状を変化さ せるには、真珠の目利き、アコヤガイの種類など、真珠養殖の行程の多さ・ 苦労を学ぶ。また、アコヤ貝の貝柱を、その場で捕って生のまま試食。生産 現場ならではの体験もあった。</p> <p>■15日 <ジュエリーネ> 海の宝石を作ろう！ 14日では限られた人数の体験だったが、15日は100名の方に無料で真 珠のアクセサリー作りに挑戦してもらい、真珠養殖についての過程も学んだ。</p>
参加者の声	ジュエリーネが本当に良かった ストラップ作りが良かった 楽しく参加させて頂きました 真珠のアクセサリーは可愛くて嬉しかった 親子でまねぶ機会があって楽しかった ジュエリーネさんによるおもてなしにより子供に孫に伝えれる アコヤガイの養殖は貴重な体験になった

<ジュエリーネ・マナボーネ> (養殖体験ツアー)



トトペローネうわじま イベント報告書

イベントタイトル	3. サバコーネ でっかいマグロまるごと味わおう！
日時	2017年10月15日（日）
開催場所	道の駅うわじま きさいや広場 愛媛県宇和島市弁天町 1丁目318-16
イベント内容	<p><サバコーネ> 宇和海で養殖された高級マグロをステージで丸ごと解体。養殖での苦労や、マグロの生態、各部位について解説を聞きながら見学した。また、その場でさばいた肝や心臓などを調理し、振る舞った。品種改良を重ね天然物をしのぐ脂がのった絶品の刺身を味わってもらうことで、愛媛産の養殖魚の魅力を体感してもらった。当日使用したマグロは、養殖漁場から釣り上げたものを使用した。100.5Kgという、養殖マグロの中でも特大サイズとなり、観客からは歓声が上がった。</p>
参加者の声	<p>安くて手ごろだったので良かった また来たいと思います 親子で楽しめました とても素晴らしかった 来て良かった 水産業のことがわかった マグロが大きくてびっくり！ 解体ショーがすごかった 今までで見た魚（食べれる）で一番大きかった</p>



トトペローネうわじま イベント報告書

イベントタイトル	4. カオーネ 特産！トトマルシェ
日時	2017年10月15日（日）
開催場所	道の駅うわじま きさいや広場 愛媛県宇和島市弁天町 1 丁目318-16
イベント内容	宇和島名物の共演、地元宇和島で作られた加工品や自慢の海産物を使った美味しい食べ物の販売を通じて地元宇和島の特産品の再発掘を行い、海に恵まれた環境と海産物などを再確認した。
参加者の声	トトマルシェのご飯が美味しかった。 どれも美味しかった 面白い、宇和島の食材はとても美味しい 一箇所で色々な郷土料理が食べれるのが良かった



トトタペローネうわじま イベント報告書

イベントタイトル	5. カンガエヨーネ この人に聞こう！ どうして海って大切なの？ 6. サワローネ 海のいきもの ふれあい水族館
日時	2017年10月15日（日）
開催場所	道の駅うわじま きさいや広場 愛媛県宇和島市弁天町1丁目318-16
イベント内容	<p> <カンガエヨーネ> この人に聞こう！ どうして海って大切なの？ 子どもの頃から海の生き物が大好き、が高じて、研究者になった庄司直靖さんをゲストに迎え、海の自浄作用など、自然の持つ壮大なメカニズムについて講演頂いた。便利最優先で人間が忘れていていること、きれいな海をずっと守り伝えていくために何をしなければならないのか？を子どもたちに考えるきっかけを与える機会となった。 </p> <p> <サワローネ> 海のいきもの ふれあい水族館 水族館のない宇和島に、限定でミニ水族館が登場、カンガエヨーネの庄司先生が準備した、水槽などに、宇和海にも生息する、オオグソクムシやエイなど、海の生き物を実際に触れるブースを準備。庄司先生の解説も行われ、海の生き物を身近に感じる事が出来た。 </p>

<サワローネ・カンガエヨーネ>



トタペローネうわじま イベント報告書

<p>参加者の声</p>	<p>子供たちが楽しそうで良かった 海について色々知れました また是非子供たちを連れて来たいです 海の生き物に興味湧いた 魚にさわって楽しかった サメとエイにさわれた オオグソクムシにさわれた オオグソクムシの動きにびっくり 海の生き物に子供が喜んだ</p>
<p>配布物</p>	<p>○チラシ 4c / 4c ○ポスターB2 4c / 0c</p> <p><small>トタペローネうわじま A4チラシ 裏面</small></p>  
<p>メディア露出状況</p>	<p><事前告知></p> <ul style="list-style-type: none"> ○告知CM15 秒 2017年10月 2日(月) ~ 10月14日(土) 78 本 ○テレビ愛媛「つながるワイド ほ〜なん。」 2017年 9月29日(金) 17:48 ~ 50秒、2017年10月13日(金) 17:47 ~ 20秒 ○愛媛新聞折込 宇和島市 2017年10月13日(金) 朝刊 (5000部) <hr/> <p><事後周知></p> <ul style="list-style-type: none"> ○テレビ愛媛「みんなのニュースえひめ」 2017年10月15日(日) 17:51 ~ 1分5秒、2017年10月16日(月) 06:06 ~ 1分 ○愛媛新聞 2017年10月17日(火) 朝刊 ○宇和島ケーブルテレビ 2017年10月16日(月) 18:00 ~ 24:00の間 ニュース枠で12回(1回 4分9秒) 2017年10月17日(火) 06:00 ~ 17:30の間 ニュース枠で23回(1回 4分9秒)

<イベントに来ていた子供達からいただいた手紙>



<2017年10月17日(火) 愛媛新聞朝刊掲載記事>

◆料理や体験で海の魅力実感◆宇和島子どもたちに海と魚に楽しみを持ってもらうイベント「トトタペローネうわじま」が15日、宇和島市井天町1丁目道の駅「きさいや広場」であった。親子らは魚料理の飲食コーナーや真珠アクセサリー作りなどで海の魅力に触れた。

「トトタペローネ」は「魚を食べよう」を意味する造語で、日本財団（東京）が推進する「海と日本プロジェクト」の一環として2015年から実施。県内初開催で、今年は宇和島市を含め全国7カ所で行われる。

会場には午前中から多くの子ども連れが

来場。宇和島の真珠を使いアクセサリーを作る体験コーナー「ジュエリーネ」では、参加者が真珠を接着剤でくっつけて、オリジナルのキーホルダーを完成させた。100%を超える夏晴マグロの解体ショーなどもあった。

母親と来た宇和島小学校4年の白井善帆さん(10)と1年の豊多君(7)は「きれいにキーホルダーを作れて楽しかった。いい思い出になった」とにっこりしていた。

(石田一真)

真珠アクセサリー作りを体験する子どもら



トタペローネうわじま イベント報告書

<WEB掲載>

PRタイトル	水産王国の魅力を発信！ 海の祭典「トタペローネうわじま～えひめの海は、おいしいぞ～」 10月14日(土)から2日間、宇和島市内で開催
報告記事数	28

掲載日	媒体名	記事タイトル
2017/10/11	海と日本PROJECT	水産王国の魅力を発信！?えひめの海は、おいしいぞ? 海の祭典「トタペローネうわじま」開催!
2017/10/08	Bizloopサーチ	水産王国の魅力を発信! 海の祭典「トタペローネうわじま～えひめの海は、おいしいぞ～」 10月14日(土)から2日間、宇和島市内で開催 トタペローネ・プロジェクト実行委員会
2017/10/07	起業SNS	同上
2017/10/07	ビズハック!	同上
2017/10/06	朝日新聞デジタル&m	同上
2017/10/06	SEOTOOLS	同上
2017/10/06	@niftyビジネス	同上
2017/10/06	@Press	同上
2017/10/06	BIGLOBEニュース	同上
2017/10/06	bizocean※	同上
2017/10/06	Infoseekニュース	同上
2017/10/06	MarkeZine	同上
2017/10/06	N+NewsRelease	同上
2017/10/06	rentaloffice.biz※	同上
2017/10/06	SankeiBiz	同上
2017/10/06	SANSPO.COM	同上
2017/10/06	zakzak	同上
2017/10/06	クイックオーダー※	同上
2017/10/06	ニュースナビ	同上
2017/10/06	リセマム	同上
2017/10/06	ロイター.co.jp	同上
2017/10/06	伝説の営業マン	同上
2017/10/06	徳島新聞Web	同上
2017/10/06	財経新聞	同上
2017/10/06	excite.ニュース	同上
2017/10/06	StartHome	同上
2017/10/06	とれまがニュース	同上
2017/10/06	Mapionニュース	同上

トトタベローネ氷見



地域の特長と開催目的	海・魚のまち氷見ならではの魚食文化を学び、楽しみ、体験するイベントを開催し、地域一体となって氷見の魅力と魚食文化の普及を図ることを目的とする。
期間	2017年10月15日（日）～10月29日（日）
会場	氷見市内各所
主催／後援／協賛	主催：トトタベローネ氷見実行委員会 【構成団体】氷見市観光協会、氷見市、氷見商工会議所、 氷見市農業協同組合、氷見漁業協同組合、北日本新聞社
企画意図	<p>氷見の魚食文化をより多くの人に広め、氷見の魅力を発信する。 氷見ならではの魚食文化・景観を県内外に広げる、学び・楽しみ・体験するイベントを開催し、地域一体となってまちの魅力発信や地域の活性化につなげたい。氷見市全体の協力で魚食文化の普及を促し、「海や魚への興味」を改めて引き出す。また、環境保全の観点からも、海的环境美化の啓発に努める。</p> <p><ポイント①> 食べる、学ぶ、考える、地域観光開発といったトトな基本要素をコンテンツ化し、他地域のモデルケースにする</p> <p><ポイント②> 食品ロスゼロやマイクロプラスチックの環境問題を提起。氷見市からサステナブルな取組、環境問題について楽しみながらの学び、気づきを与える場とする</p> <p><全体コンセプト> 「定置網漁発祥の地・氷見で“きときと”体験！」 食・歴史・生き物、様々な観点から海の恵みに感謝し、海の未来を考える</p>
企画内容	<p>①氷見の海を探検ツアー・・・かまぼこの絵付け体験、氷見沖クルージング、民宿で氷見の魚食を味わう</p> <p>②マナポーネ・・・海浜植物について学びながら、3択クイズに答える！</p> <p>③ヒロオーネ・・・海浜植物を学びながら、砂浜のゴミ拾いをして環境との関連を学ぶ</p> <p>④マワローネ・・・スタンプを押してオリジナルのトートバッグを作ろう！</p> <p>⑤タバローネ・・・氷見まるごと巨大パエリアをみんなで食べよう！</p> <p>⑥キノオーネ・・・魚の気持ちになって体力測定をしよう！</p> <p>⑦ツクローネ・・・ひみ手延べうどん作り体験・えび天ぷらの下ごしらえ体験・美食</p> <p>⑧ニギローネ・・・寿司職人と一緒にお寿司を握ろう！</p> <p>⑨ナルホドーネ・・・なるほど！ザ・氷見 クイズ大会</p>
参加人数	期間中 10/15～10/29 延べ参加人数 7,500名

トトタペローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	1. 氷見の海を探検ツアー ～ツクローネ・ナミノローネ・タペローネ～
日時	2017年10月15日（日曜日）10月29日（日曜日） 10時～13時30分
開催場所	氷見市漁業文化交流センター、氷見市海浜植物園、民宿與市郎
告知方法	新聞広告、新聞記事 チラシ（観光施設に設置、氷見市内小・中学校に配布）
イベント内容	<p>“ツクローネ”は、富山の名産である細工蒲鉾をテーマに、かまぼこに自由に絵付けをしてもらい、カラフルなオリジナルの細工かまぼこを作ってもらった。海や魚に関するイラストやトトタペローネ氷見のロゴマークなどの多様な作品が完成した。“ナミノローネ”は強風や荒天など、2回とも天候に恵まれず、クルージング船は欠航となった。代わりに、氷見市海浜植物園で、マナポーネやマワローネに参加してもらい、海浜植物について学んだ。“タペローネ”は、民宿與市郎で旬の魚や氷見の名物・氷見うどんなど、氷見産食材をふんだんに使ったトト御膳を味わい、魚の解説と共に味わった。</p> <p>参加者にはトートバッグを配布し、マワローネにも参加してもらった。</p> <p>対象：親子（3歳～中学3年生まで） 参加費：ペアで5000円（税込）</p> <p>全体の流れ 10：00 集合 10：15～10：45 ツクローネ 11：00～11：30 マナポーネ（氷見市海浜植物園） 12：00～13：30 タペローネ</p>



トタペローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	2. マナポーネ ～海浜植物に関するクイズに答えよう！～
日時	2017年10月15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、29日（日） 9時～17時（最終入場16時30分）
開催場所	氷見市海浜植物園
告知方法	新聞広告、新聞記事 チラシ（観光施設に設置、氷見市内の小・中学校に配布）
イベント内容	<p>氷見市海浜植物園内に設置された海浜植物に関する3択クイズに答えて、海浜植物について学んでもらった。普段あまり知られることのない、海浜植物の生態について知ってもらい、違った視点から、海への興味を持ってもらえた。</p> <p>回答用紙に答えを記入してもらい、受付で答え合わせをして解説プリントを配布。全問正解者にはくじを引いてもらい、“当たり”を引いた参加者にトタペローネ氷見のオリジナルTシャツをプレゼントした。</p> <p>参加費：無料 参加者にはトートバッグを配布し、マワローネにも参加してもらった。</p> <p>参加者コメント ・クイズで海の砂浜に生きる植物のことがよくわかりました</p>



トタペローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	3. ヒロオーネ ～出動!松田江浜パトロール隊 浜の生き物観察とクリーン活動～
日時	2017年10月15日（日曜日） 10時30分～11時30分
開催場所	氷見市海浜植物園、松田江浜
告知方法	新聞広告 チラシ（観光施設に設置、氷見市内の小・中学校に配布）
イベント内容	<p>日本の美しい渚100選に選ばれた白い砂浜が続く、松田江浜海水浴場のごみを拾う活動を行った。並行して、植物園の方に、漂流物の解説をもらった。また、松田江浜に生きる海浜植物や砂浜の生き物に関する解説もあり、砂浜の生き物や、環境面についても海を知って学ぶ機会となった。</p> <p>参加費：100円（お茶代込） 講師：氷見市海浜植物園 関谷秀勝さん</p> <p>参加者にはトートバッグを配布しマワローネにも参加してもらった。</p>



トトタペローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	4. マワローネ ～オリジナルトートバッグを作ろう！～
日時	2017年10月15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、29（日） 10時～16時
開催場所	ひみ番屋街、氷見市漁業文化交流センター、氷見市海浜植物園
告知方法	新聞広告、新聞記事 チラシ（観光施設に設置、氷見市内の小・中学校に配布）
イベント内容	<p>ひみ番屋街で2000円以上お買い物をした方にトートバッグを総計1000名分用意し配布を行った。トートバッグは日本財団のロゴを入れたものを配布し、5カ所に設置したスタンプ台を回り、オリジナルのトートバッグを作成してもらった。</p> <p>また、海のゴミ問題（マイクロプラスチック）について考えてもらえるように、看板でナイロン袋を減らし、「ごみを出さない」ように呼びかけた。その他、スタンプ台には環境問題や海、魚などに関するクイズも取り付け、関心を持ってもらった。</p> <p>スタンプ台はひみ番屋街に3か所、氷見市海浜植物園、氷見市漁業文化交流センター各1箇所設置し、氷見市内を回遊してもらえるように実施した。</p> <p>トートバッグは「マナポーネ」や「キソオーネ」などのコンテンツに参加した人にも配布し、各施設を回ってもらった。</p> <p>トートバッグは、配布に一定条件（ひみ番屋街で2000円分のお買いものレシート提示など）があったものの、非常に好評で、15日や29日の日曜日には、予定配布枚数の300枚を数時間で配布終了した。このアトラクションには、延べ2000名（家族単位の参加を想定）以上が参加した。</p>



トタバローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	5. タバローネ ～氷見のまると巨大パエリアを食べよう！～
日時	2017年10月15日（日曜日） 12時～13時
開催場所	氷見市漁業文化交流センター前
告知方法	新聞広告、新聞記事 ポスター、チラシ（観光施設に設置、氷見市内の小・中学校に配布）
イベント内容	<p>直径2メートルの巨大鍋を使って、アオリイカなど氷見の食材をふんだんに盛り込んだ「氷見まるとパエリア」を800人分作った。また、米を炊き上げるスープには普段捨てられる魚のアラからとっただし汁を使い、お魚のおいしい部分を無駄なく使って仕上げた。</p> <p>アオリイカや魚のアラの説明などを書いたラミネートを会場周りに張り、魚食への興味関心を喚起した。</p> <p>パエリアは、無料配布した。完成前から多くの集客があり、配布時には長蛇の列ができ、800人分を振る舞った。</p>



トタペローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	6. キソオーネ ～魚の気持ちになって体力測定～
日時	2017年10月15日（日曜日）、10月29日（日） 10時30分～15時
開催場所	比美乃江公園
告知方法	新聞広告、新聞記事 チラシ（観光施設に設置、氷見市内の小・中学校に配布）
イベント内容	<p>「魚の気持ちになる」というテーマで、海の生き物をテーマにした動きをする体力測定を5種目実施した。</p> <p>①干物の気持ち（ぶら下がりの測定） ②カニの気持ち（反復横跳びの測定） ③エビの気持ち（長座体前屈の測定） ④エビの気持ち（上体そらしの測定） ⑤トビウオの気持ち（垂直跳びの測定）</p> <p>また、競技測定スペースの横には干物やエビ、カニ、トビウオの豆知識パネルを設置し、生き物にも興味をもってもらえるようにした。</p> <p>15日は小学生の部・中学生の部で開催したが、29日は中学生の部を大人の部に変更し、親子で参加できるようにした。29日はあいにくの雨だったが、子供だけでなく、大人も楽しんで参加してくれた。</p> <p>参加者にはトートバッグを配布しマワローネに参加してもらった。 参加費：無料</p>



トトタペローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	7. ニギローネ ～寿司職人と一緒にお寿司を握ろう！～
日時	2017年10月29日（日曜日） 9時30分～10時30分
開催場所	氷見市漁業文化交流センター
告知方法	新聞広告 チラシ（観光施設に設置、氷見市内の小・中学校に配布）
イベント内容	<p>氷見寿司組合の講師の方と一緒に寿司を握る体験を親子で行った。氷見産の魚と米をネタに7～8貫ほどのお寿司を握った。シャリを握るコツを教えてもらったり、ネタに使用した魚の説明などを講師の方から学んだ。</p> <p>対象：親子（子供は3歳～小学6年生まで） 参加費：1000円 講師：菅原隆さん、小川憲和さん</p> <p>参加者コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供に職人さんの技を間近でみせていい経験になった。 ・家でもお寿司を作ってみたい。



トトタペローネ氷見 イベント報告書

イベントタイトル	8. ツクローネ ～氷見のうどん手延べ作り体験～
日時	2017年10月15日（日曜日） 10時～11時15分
開催場所	お食事ができる製麺所なごみ
告知方法	新聞広告 チラシ（観光施設に設置、氷見市内小・中学校に配布）
イベント内容	<p>日本の3大手延べ麺の一つともいわれる、氷見のうどんを手延べによる製法を体験してもらった。うどんを一から学び、作って、食べてもらった。身近な料理のうどんには、出汁など、実は海の食材が多く使われているということを学んだ。また、具となる天ぷら用に、大エビの下ごしらえも体験した。</p> <p>対象：親子（子供は3歳～小学6年生まで） 参加費：1000円</p> <p>参加者にはトートバッグを配布し、マワローネにも参加してもらった。</p> <p>参加者コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氷見は初めてで、食文化に子供と一緒に体験できていい一日になりました。 ・エビの下ごしらえは子供が包丁を持って実際に一からできていい経験になりました。



トトタペローネ氷見 なるほど！ザ・氷見 イベント報告書

イベントタイトル	9. なるほど！ザ・氷見 ～クイズでナルホド～ネ プリンスの称号は誰の手に！？～
日時	2017年10月21日（土曜日） 10時～14時30分
開催場所	比美乃江公園、ひみ番屋街、氷見市漁業文化交流センター
告知方法	<ul style="list-style-type: none"> ①富山テレビ放送にて参加者募集CM ②富山テレビ放送番組内bms（25:35～26:05）にて30秒のパブリシティを放送 ③富山テレビ放送ホームページ内8カフェ お知らせ掲示板にて募集告知 ④富山テレビ放送 公式Face bookにて募集告知 ⑤トトタペローネ ホームページ・インスタグラムにて募集告知 ⑥北日本新聞紙面にて募集告知10月5日、10月19日、10月20日 ⑦氷見市内の小中学校、周辺施設にチラシを配布
イベント内容	<p>氷見の海辺にある比美乃江公園をメイン会場に、富山の海や魚について学ぶクイズ大会を開催。怪魚を求めて世界を巡る高岡市出身の怪魚ハンター・小塚拓矢さんをゲストに迎え、小塚さんが監修した特別問題も出題。大会は、2人1組のチーム戦で、県内外から60組が参加した。1次予選から4次予選、そして予選を勝ち上がった上位3チームによる決勝戦が繰り広げられた。</p> <p>予選では、氷見の代表的な出世魚・ブリにちなみ、ツバイソ⇒フクラギ⇒ガンドブリ⇒ブリの名称にした他、富山の海や魚について学ぶ〇×クイズや定置網を活用したクイズなどを行った。決勝戦は、早押しクイズ対決を行い、優勝チームを決定した。この模様は、海や魚への解説も加えた形で、特別番組として放送した。</p>



トトタペローネ氷見 ナルホドーネ なるほど！ザ・氷見 イベント報告書

<p>参加者の声</p>	<p>◇富山の魅力を再発見したいと思って挑戦した。終了後、氷見でご飯を食べるのも楽しみ</p> <p>◇富山の魚や海について、学べてよかった。子どもたちが海や魚などに興味を持ち、資源の大切さについて、考えてもらうきっかけになればと思う。</p> <p>◇子どもが少しでも魚をはじめとする生き物に興味を持ってもらえればと思う。</p>
<p>配布物</p>	<p>◇参加賞景品 はとむぎ茶、ボールペン、タオル、メモ帳、うちわ</p> <p>◇優勝賞品 富山湾の宝石フルコースプラン ペア宿泊券</p> <p>◇準優勝賞品 ひみ番屋街 商品券1万円分</p> <p>◇3位賞品 氷見うどん素麺セット</p> 
<p>メディア露出状況</p>	<p>◇富山テレビ放送 募集告知CM 2017年10月6日～10月20日 62本</p> <p>◇富山テレビ放送 番組内 参加者募集パブリシティ 2017年10月12日 bms (25:35～26:05) 約30秒</p> <p>◇富山テレビ放送 夕方ニュース 2017年10月21日(17:25～17:30) 約30秒</p> <p>◇富山テレビ放送 特別番組 なるほど！ザ・氷見 ～クイズでナルホド～ネ プリンスの称号は誰の手に！？～ 2017年11月5日 (14:25～14:55)</p> <p>◇富山テレビ放送ホームページ内 8カ所 お知らせ掲示板にて募集告知 2017年10月10日～10月21日</p> <p>◇富山テレビ放送 公式Face bookにて、参加者募集告知 2017年10月10日～</p> <p>◇北日本新聞 2017年10月5日朝刊掲載 トトタペローネ氷見開催について</p> <p>◇北日本新聞 2017年10月19日、20日 朝刊掲載 参加者募集告知</p> <p>◇北日本新聞 2017年10月22日朝刊掲載 なるほど！ザ・氷見 大会の様態について</p>

メディア露出状況

◇富山テレビ放送 特別番組
なるほど！ザ・氷見 ～クイズでナルホド～ネ プリンスの称号は誰の手に！？～
2017年11月5日（14:25～14:55）



◇北日本新聞 2017年10月22日朝刊掲載



トトタペローネ氷見 イベント報告書〈全体〉

<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのイベントに参加できどれも印象に残りました ・かまぼこの絵付け体験は親子で体験できて楽しかった。 ・体験型は子供と一緒に参加できるのでとてもいいと思います。 ・参加でトートバッグがもらえ、かわいい魚ハンコでバッグができて嬉しかった。 <p>いろいろな種類のイベントを体験できてよかった。 パエリアが具たくさんでおいしかった。 氷見の名物にふれられてよかった。 うどんの手延べ、エビすべてに興味津々の3歳の娘でした。 手延べの様子はなかなか見れないのでいい体験になりました。 子どもも大人も普段できない体験ができてよかった。</p> <p>今後の要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気が悪くても楽しめるイベントを開催してください。 ・夏の氷見の島ツアーをやってほしいです。 ・氷見の海を探検ツアーが楽しかったので来年も参加したいです。 ・さかなくんを呼んでほしいです。 ・これからもトトタペローネを続けてください。
<p>配布物</p>	<p>マナポーネ ・3択クイズ回答用紙(B5)・解説シート(A4)</p> <p>キソオーネ ・体力測定記録用紙(A4)</p> <p>マワローネ ・トートバッグ(A4サイズ)</p> <p>トトタペローネ氷見アンケート(A4)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>メディア露出状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北日本新聞 記事 2017年9月14日(木)朝刊 2017年10月5日(木)朝刊 2017年10月16日(月)朝刊 2017年10月30日(月)朝刊 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">2017年10月5日北日本新聞 氷見市長記者発表</p> <p style="text-align: center;">2017年10月30日北日本新聞</p>

メディア掲載

・北日本新聞 広告 (50段分掲載)
 参加者募集告知 5段1/2フルカラー
 9月30日 (日)、10月3日 (火)、10月9日 (月)、10月12日 (木)、
 10月19日 (木)、10月20日 (金)、10月22日 (日)、10月25日 (水)

トタベローネ氷見全体告知 フルカラー
 15段 10月6日 (金)



5段 10月14日 (土)、10月15日 (日)、10月27日 (金)



メディア掲載

・イベント採録特集 12段フルカラー
北日本新聞 2017年11月14日(火) 朝刊



・北陸中日新聞 2017年10月18日朝刊



トタペローネ氷見 イベント報告書

<WEB掲載>

PRタイトル	定置網漁発祥の地・氷見で“きときど”体験！ 海の祭典「トタペローネ氷見」～氷見の海と魚が一番やちゃ～
報告記事数	48

掲載日	媒体名	記事タイトル
2017/10/25	Yahoo! ニュース	クイズ大会に歓声 トタペローネ氷見(北日本新聞)
2017/10/22	47NEWS	クイズ大会に歓声 トタペローネ氷見:おでかけ
2017/10/21	北日本新聞	クイズ大会に歓声 トタペローネ氷見
2017/10/18	47NEWS	巨大バリエアおししーね 氷見で海に親しむ催し
2017/10/18	47NEWS	巨大バリエアおししーね 氷見で海に親しむ催し
2017/10/18	中日新聞	巨大バリエアおししーね 氷見で海に親しむ催し
2017/10/16	dメニュー	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント
2017/10/16	北陸・信越観光ナビ	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント
2017/10/15	dメニュー	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント
	ウォーカープラス	トタペローネ氷見
2017/10/16	dメニュー	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント
2017/10/16	Yahoo! ニュース	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント(北陸新幹線で行こう! 北陸・信越観光ナビ)
2017/10/16	goo ニュース	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント(北陸新幹線で行こう! 北陸・信越観光ナビ)
2017/10/16	47NEWS	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント :おでかけ
2017/10/15	dメニュー	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント
2017/10/15	47NEWS	トタペローネ氷見が開幕 海と魚学ぶ多彩なイベント
2017/10/15	47NEWS	海と魚学ぶ多彩なイベント トタペローネ氷見開幕
2017/10/15	北日本新聞	海と魚学ぶ多彩なイベント トタペローネ氷見開幕
2017/10/15	Yahoo! ニュース	海と魚学ぶ多彩なイベント トタペローネ氷見開幕(北日本新聞)
2017/10/15	goo ニュース	海と魚学ぶ多彩なイベント トタペローネ氷見開幕(北日本新聞)
2017/10/14	Yahoo! 口コミ	トタペローネ氷見[氷見市漁業文化交流センター(旧 魚々座)周辺/食のイベント]
2017/10/14	Bizloopサーチ	定置網漁発祥の地・氷見で“きときど”体験！海の祭典「トタペローネ氷見」
2017/10/13	起業SNS	同上
2017/10/13	ピズハック!	同上
2017/10/12	朝日新聞デジタル&m	同上
2017/10/12	SEOTOOLS	同上
2017/10/12	@nifty ビジネス	同上
2017/10/12	@Press	同上
2017/10/12	BIGLOBEニュース	同上
2017/10/12	bizocean※	同上
2017/10/12	Infoseekニュース	同上
2017/10/12	MarkeZine	同上
2017/10/12	N+NewsRelease	同上
2017/10/12	rentaloffice.bz※	同上
2017/10/12	SankeiBiz	同上
2017/10/12	SANSPO.COM	同上
2017/10/12	zakzak	同上
2017/10/12	クイックオーダー※	同上
2017/10/12	ニュースナビ	同上
2017/10/12	リセマム	同上
2017/10/12	ロイター.co.jp	同上
2017/10/12	伝説の富業マン	同上
2017/10/12	徳島新聞Web	同上
2017/10/12	財経新聞	同上
2017/10/12	excite ニュース	同上
2017/10/12	StarHome	同上
2017/10/12	とれまがニュース	同上
2017/10/12	Mapionニュース	同上

トトタベローネ土佐清水



地域の特長と開催目的	土佐清水市は、高知県の南西部に位置します。黒潮が流れる太平洋に面し、波の浸食作用で荒々しく削られた海岸など見所に溢れ、足摺岬や竜串・見残しなど全国的にも知られる観光スポットも点在しています。また食に目を向けると、清水サバをはじめ、伊勢海老やメジカなど海の幸に恵まれ、日本一の生産量を誇る宗田節などの特産品も多くあります。 今後の誘客に繋げるために、海の恵みを中心に、土佐清水の資源を活用したイベントを実施しました。
期間	2017年11月11日(土)9:00~16:00
会場	海の駅「あしずり」(住所:高知県土佐清水市養老303) * 全コンテンツ共通
主催/後援/協賛	主催:トトタベローネ土佐清水実行委員会 (土佐清水市観光協会・高知さんさんテレビ) 後援:高知新聞社・テレビ高知・高知放送 共催:高知県漁業協同組合清水統括支所・窪津漁業協同組合・ 竜串観光振興会・足摺海洋館
企画意図	会場となる土佐清水市養老地区にある海の駅「あしずり」構内には、ジョン万資料館を併設し、幕末維新博が開催される高知県の地域会場の一つとして賑わいをみせています。さらに本イベントが開催される11月11日の翌日、11月12日はジョン万次郎の命日であることから、郷土が産んだ偉大な先人を尊ぶ思いもこのイベントには込められています。 このような状況の中で、地域住民と観光客の交流のきっかけとして、また、観光・交流拠点として海の駅あしずりの存在感をしっかりとPRして、今後の誘客に繋げるために、海産物を中心とした特産品の販売や体験メニューを通じて、地元住民と来訪者が広がっていくことが期待されます。 海に面した交流拠点として、海に感謝を込めた賑わいづくりを創出します。
企画内容	海の恵みを中心に土佐清水の資源を活かし「鯉のタタキ実演試食会」や「伊勢海老汁」のふるまい、「宗田節を使っただし醤油作り体験」や「魚と触れ合うタッチングプール」、土佐清水の海とジョン万次郎の歴史が学べる「漁船タクシー ジョン万次郎歴史体験」などを通じて、次世代を担う子供たちの「海」への好奇心を喚起しながら、観光・交流拠点として海の駅「あしずり」の存在感を広くPRし、来訪者のさらなる増大を目指します。
告知方法	・高知さんさんテレビ スポットCM(A-12、特B-20、B-20、C-24 合計76本) ・折込チラシ 20,000枚(土佐清水市・四万十市エリア) ・ポスター掲出 200枚
参加人数	イベント来場者数 3,600名

トタバローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	1. タバローネ ～①伊勢海老汁ふるまい②鰹のタタキ実演試食～
日時	2017年11月11日（土曜日）
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>①伊勢海老汁ふるまい 12:00～無くなり次第終了(220人)</p> <p>②鰹のタタキ実演試食 14:00～無くなり次第終了(230人)</p> <p>土佐清水市特産の伊勢海老、高知県の県魚であるカツオ。この2つの海の食材を使った名物料理を、「トタバローネ土佐清水」開催を記念して、各限定200食を来場者に無料で振舞いました。特に鰹のタタキについては、魚を捌き、豪快に薫焼きする調理を実演し、来場者に豪快な料理方法を目で見ることも楽しんで頂きました。2つの振舞い料理は30分もかからず品切れとなりました。</p>
参加者の声 （1. タバローネ ～ ①伊勢海老汁ふるまい ②鰹のタタキ実演試食 ～）	<ul style="list-style-type: none"> ・タタキの実演が印象に残りました。（20～30代・女性） ・伊勢海老汁がよかった。当日は風が強かった。（20～30代・女性） ・おいしい伊勢海老汁を食べて、いろんな経験できて、大好きなJBB見れて最高。（20～30代） ・カツオの解体がよかった。アットホームな雰囲気、とても楽しいです。（40～50代） ・ステージイベント、カツオの試食がよかった。年齢層広く楽しめる良いイベントだと思います。 ・カツオのたたきが美味しかったし、捌く姿がよかったと思います。ものまねも良かったと思います。（10代・女性） ・タタキの実演、さんさんテレビの生中継（値切りましょ）が印象に残りました。（20～30代・女性）



トトタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	2. カオーネ ～①清水の鮮魚競り売り体験②物産展(地元の郷土料理)～
日時	2017年11月11日(土曜日) 9時～16時
開催場所	海の駅「あしずり」(住所: 高知県土佐清水市養老303)
イベント内容	<p>①清水の鮮魚競り売り体験 11:00～定員に達するまで ②物産展(地元の郷土料理) 9:00～16:00</p> <p>数多くの鮮魚が水揚げされる土佐清水市の漁港。そこで、毎日繰り広げられる「競り」をこのイベントで疑似体験してもらいました。自分の購入したい魚介類を、自分が決めた金額で競り落とす醍醐味を味わっていただきました。1箱に何種類も魚の入ったケースごと競り落とすとあって、お客さんも土佐清水の魚種の豊富さに驚き、普段より安い金額で競り落とせるとあって盛況でした。また、土佐清水市特産の海産物や農産物、加工品など、さまざまな品々を販売する物産展を開催しました。</p>
参加者の声 (2. カオーネ ～①清水の鮮魚競り売り体験②物産展(地元の郷土料理)～)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鮮魚の箱売り(競り体験)がよかった。(40～50代・女性) ・ 魚の競り売りがよかった。取り立て、捌きたての刺身のとかの販売があれば良いと思いました。とても楽しめています。(年齢・性別不明) ・ 鮮魚競り大会で安く買いました。さばいてもらいました。シーキャンドル作りをしようと思ったが、宗田節を使っただし醤油作りを体験していたら終わっていた。(60代以上・女性) ・ いろいろ食べたかったのですが、食べられずに残念です。(年齢・性別不明)



トタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	3. ツローネ ～①岸壁魚釣り体験②船釣り体験～
日時	2017年11月11日（土曜日） 10時～16時
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>①岸壁魚釣り体験 10:00～16:00 ②船釣り体験：海上高波の為、中止</p> <p>海に面した会場という特徴を生かして、岸壁から魚釣りに挑戦。釣り道具一式はレンタルして、一体何が釣れるのかお楽しみです。 この日は、大物シイラやベラ、あじなどが釣れました。 また、釣れた魚をその場で捌いて焼いて食べられるコーナーも用意し、ご利用頂きました。 予定しておりました船釣り体験は、高波の為中止となりました。</p>
参加者の声 （3. ツローネ ～①岸壁魚釣り体験②船釣り体験～）	<ul style="list-style-type: none"> ・釣りが楽しかった。子どもも大喜びでした。人が多く賑わっていてよかったです。（年齢・性別不明） ・サバつかみ取りを子どもが喜んで楽しく参加させていただきました。釣りでは全く釣れませんでした。スタッフの方がとても良く接してくださいました。ありがとうございました。



トタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	4. ツクローネ～①シーキャンドル作り体験②宗田節を使っただし醤油作り体験～
日時	2017年11月11日（土曜日） 10時～16時
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>①シーキャンドル作り体験(20人) 10:00～定員達するまで(10:50頃終了)</p> <p>②宗田節を使っただし醤油作り体験(80人) 10:00～12:00</p> <p>海で採れた貝殻や珊瑚を使って、おしゃれなキャンドルを作ります。一つ一つ、入っている貝の大きさや海藻の形が違い、オリジナリティ溢れる作品が出来上がりました。また、生産量日本一を誇る宗田節を使い、旨味溢れるだし醤油づくりも体験していただきました。人気があり定員を追加で増やしての実施でした。また、こちらのコーナーでは削りたての宗田節の試食も実施しました。</p>
参加者の声 （4. ツクローネ ～①シーキャンドル作り体験②宗田節を使っただし醤油作り体験～）	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンドル作りは楽しかったです。（40～50代・女性） ・シーキャンドルができてなくて、とても残念でした。人数や時間が少ないのでは？（40～50代） ・子どもが楽しめてよかったです。キャンドルなどはもう少し数を増やして欲しかったです ・魚の競り売り、宗田節の醤油づくりが良かった。賑やかで良いイベントでした。（40～50代） ・キャンドル作りがよかった。風が強いのので船に乗らなかった。（20～30代） ・出汁がよく出る宗田節作り体験。たくさんの人が来てくれたのでよかったと思います（20～30代） <p>シーキャンドル作りに参加したかったのですが、定員オーバーにより残念でした。参加人数を増やしていただければ良いと思います。（40～50代）</p>



トタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	5. ツカモーネ ～生きサバの掴み取り～
日時	2017年11月11日（土曜日） 10時～16時
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>肉厚でプリプリとした刺身が美味しいことで有名な「清水サバ」に代表されるに、土佐清水市沖合の海は、サバの好漁場でもあります。</p> <p>このイベントでは、そんなサバを活魚で搬入し、子どもたちにサバのつかみ取りを体験してもらいました。水槽の中を素早く逃げ回るサバを、子どもたちが悪戦苦闘しながらも、掴み取る様子は、イベントでの楽しい思い出のワンシーンとなりました。</p>
参加者の声 （5. ツカモーネ ～ 生きサバの掴み取り ～）	<ul style="list-style-type: none"> ・サバのつかみ取りで刺身にしてもらって美味しい刺身がいただけで家族皆喜びました。お店の人たちが皆親切でした。子どもが魚好きなのでとても楽しめました。（40～50代・女性） ・清水サバのつかみ取りがとてもよかった。（40～50代） ・生きサバのつかみ取り、サバの刺身が美味しかった！（20～30代） ・サバつかみ取りを子どもが喜んで楽しく参加させていただきました。



トトタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	6. ノローネ ～①レンタサイクル②漁船タクシー～
日時	2017年11月11日（土曜日） 10時～16時
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>①レンタサイクル(0人) 9:00～16:00</p> <p>②漁船タクシー(ジョン万次郎歴史体験)(8人) 10:00～13:00(午後は高波の為、欠航)</p> <p>船長の谷岡さんのガイドで、一緒に歴史を学ぼう！土佐清水の海を行き交う漁船、その漁船に乗って海からジョン万次郎の生家を訪れました。</p> <p>風雨に浸食された海岸はダイナミックな姿を見せ、自然の造形美や力強さを感じさせてくれました。この日は高波の為、午後便は残念ながら欠航となりました。 また、道の駅あしずりではレンタサイクルの貸し出しも行いましたが、こちらのご利用はありませんでした。</p>
参加者の声 (6. ノローネ ～①レンタサイクル②漁船タクシー～)	<ul style="list-style-type: none"> ・30年ぶりぐらいに船に乗って楽しかった。(40～50代) ・中平順子さんの絵が印象に残りました。風が強くて船が揺れたそうです。(40～50代) ・船に乗ってみたかった。(40～50代)



トタバローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	7. サワローネ ～魚と触れ合うタッチングプール～
日時	2017年11月11日（土曜日） 10時～16時
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>磯の間を群れ泳ぐ色とりどりの魚、岩や海藻に隠れるように保護色で身を包んだヒトデやナマコなど、浅い磯に暮らす生き物たちの環境を小さなプールに再現しました。</p> <p>この生き物たちに触れて、感触を確かめたり、その動きを観察して楽しみました。中には顔ほどの大きさがあるヒトデもいて、子どもたちもビックリしていました。</p>
参加者の声 （7. サワローネ ～魚と触れ合うタッチングプール～）	<ul style="list-style-type: none"> ・JBBライブと、タッチングプールは初めてみて触るのが楽しかった。美味しく楽しいイベントで参加できて楽しかった。（40～50代・女性） ・タッチングプール、ステージ、キャンドル作りがよかった。清水サバをつかみ取りして、捌いてもらい、その場で刺身で食べられてよかった。（20～30代）



トタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	8. エガコーネ ～土佐清水の海を描くワークショップ～
日時	2017年11月11日（土曜日） 10時～14時
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>貝殻を貼ったり、絵の具やクレパスを使って、土佐清水の海を描くワークショップです。土佐清水市出身のイラストレーター、なかひらじゅんこさんと一緒に、みんなで力を合わせて一つのアートを完成させました。</p> <p>子ども達の自由な発想を育み、協力することの大切さ、描く楽しさを学びました。出来上がったイラストはステージで行われたイベントフィナーレで皆さんにお披露目しました。</p>
参加者の声 （8. エガコーネ ～土佐清水の海を描くワークショップ～）	<ul style="list-style-type: none"> ・エガコーネとツローネが良かった。子どもが楽しめてよかった。（40～50代） ・印象に残ったのはエガコーネ。（20～30代） ・子ども（幼児）が海を描くワークショップを楽しんでいた。（20～30代・女性） ・中平順子さんの絵が印象に残りました。（40～50代）



トトタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベントタイトル	9. タノシモーネ ～ステージイベント～
日時	2017年11月11日（土曜日） 10時～16時
開催場所	海の駅「あしずり」（住所：高知県土佐清水市養老303）
イベント内容	<p>10：00～ 足摺太鼓 11：30～ フラダンス（ルアナと楽しい仲間達） 12：00～ 爆笑お笑いライブ 12：30～ phumiベリーダンス（清水支部） 13：00～ SSD38ミニステージ 13：30～ よさこいチームいなん演舞 14：20～ お笑いものまねベスト10 15：15～ JaaBourBonz（ライブ）</p> <p>土佐清水出身の大ちゃんと、埼玉県越谷市出身のヤスが組んだ漫才コンビが司会をして、漫才も披露。また、ご当地アイドルSSD38(清水サバダンサーズ・サバ)のステージや、足摺にぶつかる黒潮を彷彿とさせる、雄大な太鼓の響きを奏でる足摺太鼓、美しい踊りを見せてくれるベルアラビベリーダンスなど、地元で活躍する人々の芸能でステージを飾りました。ラストは沖縄出身高知県在住のJaaBourBonzのライブで大変盛り上がりしました。</p>
参加者の声 （9. タノシモーネ ～ステージイベント～）	<ul style="list-style-type: none"> ・お笑いのライブ、熱爛ドラゴンズ楽しかった。いろいろな店を見たり、ツアーの司会も楽しかった。来て良かったです。（20～30代） ・フラダンスがとても綺麗で癒されました。シーキャンドルも目的の一つでした。先着20名は少な過ぎではないですか？午前の部や午後の部など欲しかったです。（20～30代・女性） ・ステージイベント、JBBが来てくれるのは嬉しかったです。清水の魚や食にも触れられる機会がたくさんで良いと思います。（20～30代・女性） ・よさこい、ベリーダンス、SSD、ものまね。楽しかったです。次回も来たいです（20～30代・女性） ・お天気に恵まれ、フラダンスの曲を聴きながらゆったりした気分浸った。楽しかった。うんと清水を宣伝して欲しい。（60代以上・女性）



トタペローネ土佐清水 イベント報告書

<p>参加者の声 (イベント全体)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが楽しめるイベントがよかった。ゆったりと楽しむことができました。また来たいです。(60代以上・女性) (20～30代) ・サバのつかみ取りで刺身にしてもらって美味しい刺身がいただけで家族皆喜びました。お店の人たちが皆親切でした。子どもが魚好きなのでとても楽しめました。(40～50代・女性) ・手作り体験などが、孫がとても気に入ってよかったと思う。(60代以上・女性) ・食べ物がおいしい、楽しいイベント。(20～30代・女性) ・机と椅子がもっとあれば。(40～50代) ・清水サバのつかみ取りがとてもよかった。(40～50代) ・活きサバのつかみ取り、サバの刺身が美味しかった！(20～30代) ・毎年して欲しい。(40～50代) ・前日雨の中で美味しいご飯を作ったおばちゃんの声聞いて、宗田節の方、感じよくてお土産いっぱい買いました。(40～50代) ・足摺太鼓、魚の競りがよかった。(40～50代) ・いつもここでやるイベントより楽しかった。(60代以上・女性) ・釣りが楽しかった。子どもも大喜びでした。人が多く賑わっていてよかったです。(年齢・性別不明) ・貝めしが美味しかった。サバのつかみ取りが最高に楽しかったです。(60代以上・女性) ・ものまねがよかった。カツオが美味しかった。(30代・男性) (40～50代・男性) ・清水出身だけど、地元のいいところを満喫できてよかった。(40～50代) ・タタキが美味しかった。前夜風雨がすごかったので、いい天気でよかったです。 ・もっともっとやるべき！(40～50代・男性) ・会場ののぼりをもう少し出して欲しい。入口などがわかり難かった。(20～30代・男性) ・もっと大規模に。(40～50代) ・清水のPRになった。それと楽しめた。(10代・女性) ・一言でまとめると、すごくよかったです。(10代) ・たくさんの方が来ていて、清水の良さが伝わるいいイベントだったと思います！(20～30代) ・サバつかみ取りを子どもが喜んで楽しく参加させていただきました。釣りでは全く釣れませんでした。スタッフの方がとても良く接してくださいました。ありがとうございました。
---------------------------	---

トトタペローネ土佐清水 イベント報告書

新聞掲載記事①

11月8日 高知新聞朝刊

弱者津波避難 リヤカーで 土佐署が導入 効果確認

「志」土佐署は、区民福祉課が主催する「弱者津波避難」の取り組みを進め、リヤカーを導入し、効果を確認した。土佐署は、区民福祉課と連携し、弱者津波避難の取り組みを進め、リヤカーを導入し、効果を確認した。土佐署は、区民福祉課と連携し、弱者津波避難の取り組みを進め、リヤカーを導入し、効果を確認した。

踏み事故なくせ

「土佐署」土佐署は、区民福祉課が主催する「弱者津波避難」の取り組みを進め、リヤカーを導入し、効果を確認した。土佐署は、区民福祉課と連携し、弱者津波避難の取り組みを進め、リヤカーを導入し、効果を確認した。

魚食文化楽しんで

11日 土佐清水市で元氣祭り

「土佐署」土佐署は、区民福祉課が主催する「弱者津波避難」の取り組みを進め、リヤカーを導入し、効果を確認した。土佐署は、区民福祉課と連携し、弱者津波避難の取り組みを進め、リヤカーを導入し、効果を確認した。

新聞掲載記事②

11月10日 読売新聞四国版朝刊

仮契約

西浦選手は父文典さん(49)・母真美さん(43)とともに仮契約に署名。終了後、同ホテルで記者会見を行った。ユニホームの袖に身を纏った西浦選手は、「継続は力なり」と書いた色紙を手に、「イチゴ」選手に意図されよう頑張る」と意気込んだ。

特産・清水サバ

つかみ取り体験

あま、あしりり港

子どもたちが海と魚を楽しくイベント「トトタペローネ」土佐清水市清水の元氣まつり」が11月9日(土)午後4時、土佐清水市のあしりり港で開かれた。日本財団が全国で実施している「海と日本プロジェクト」の一環で、同市では初めてのイベントでは、子どもを対象にした特産「清水サバ」のつかみ取り「ツカローネ」(午前10時)、祭田節を使った「揚げ揚げ体験」(ツカローネ)、岸壁釣りの船釣りを体験する「ツカローネ」(午前10時〜午後4時)、タツチンクアールサワロ(午前10時)などの体験イベントを用意。鮮魚や特産品の販売「カオネ」もある。問い合わせは、同市観光協会(0880-825315)。

仮契約を終え、ユニホーム姿で記者会見に臨む西浦選手

読売新聞高知支局を訪れ、10・12日同市文化プラザで開かれる「11月10日」をPRする。高知市をPRする。高知市をPRする。高知市をPRする。

仮契約を終え、ユニホーム姿で記者会見に臨む西浦選手

読売新聞高知支局を訪れ、10・12日同市文化プラザで開かれる「11月10日」をPRする。高知市をPRする。高知市をPRする。高知市をPRする。

トトタペローネ土佐清水 イベント報告書

新聞掲載記事③

11月13日 高知新聞朝刊



イベント告知①

ポスター掲出 土佐清水市内各所 200枚



トタペローネ土佐清水 イベント報告書

イベント告知②

チラシ 高知新聞折込
折込日：2017年11月10日
折込枚数：20,000枚



イベント告知③

・テレビスポットCM
放送局：高知さんさんテレビ
放送期間：2017年11月3日～10日
放送本数：A-12,特B-20,B-20,C-24 合計76本



・「さんさんPick Up」
放送局：高知さんさんテレビ
放送日時：2017年11月8日(水)
15:47～15:49 60秒



トタペローネ土佐清水 イベント報告書

<p>イベント当日報道</p>	<p><高知さんさんテレビ> ・イベント当日生中継 番組名「さんスタ！」 放送日時:2017年11月11日(土)12:00~12:55</p>  
<p>事後報道</p>	<p><高知さんさんテレビ> 番組名:「SUNSUN みんなのニュース」 放送日時:2017年11月13日(月) 18:14~</p>  

トタペローネ土佐清水 イベント報告書

<WEB掲載>

PRタイトル	四国最南端のまちで開催！ 海の祭典「トタペローネ土佐清水～清水の元気まつり～」 高知県土佐清水市の海の駅「あしずり」で11月11日に開催
報告記事数	29

掲載日	媒体名	記事タイトル
2017/11/04	Bizloopサーチ	四国最南端のまちで開催！海の祭典「トタペローネ土佐清水～清水の元気まつり～」 高知県土佐清水市の海の駅「あしずり」で11月11日に開催トタペローネ・プロジェクト実行委員会
2017/11/04	起業SNS	同上
2017/11/03	BIGLOBEニュース	同上
2017/11/03	ビズハック！	同上
2017/11/02	高知新聞	トタペローネ土佐清水 清水の元気まつり
2017/11/02	朝日新聞デジタル & m	四国最南端のまちで開催！ 海の祭典「トタペローネ土佐清水～清水の元気まつり～」 高知県土佐清水市の海の駅「あしずり」で11月11日に開催
2017/11/02	SEOTOOLS	同上
2017/11/02	LIVE HOUSE.COM	同上
2017/11/02	@nifty ビジネス	同上
2017/11/02	@Press	同上
2017/11/02	bizocean※	同上
2017/11/02	Infoseekニュース	同上
2017/11/02	MarkeZine	同上
2017/11/02	N+NewsRelease	同上
2017/11/02	rentaloffice.bz※	同上
2017/11/02	SankeiBiz	同上
2017/11/02	SANSPO.COM	同上
2017/11/02	zakzak	同上
2017/11/02	クイックオーダー※	同上
2017/11/02	リセマム	同上
2017/11/02	ロイター.co.jp	同上
2017/11/02	伝説の営業マン	同上
2017/11/02	徳島新聞Web	同上
2017/11/02	財経新聞	同上
2017/11/02	excite.ニュース	同上
2017/11/02	StartHome	同上
2017/11/02	とれまがニュース	同上
2017/11/02	毎日新聞	同上
2017/11/02	Mapionニュース	同上

トトタベローネ長崎



地域の特長と開催目的	長崎県は海岸線が全国で2番目に長く、日常の中に海があります。漁獲量も同じく全国2位・魚種は全国1位とされています。今全国で大流行の「あごだし」や、マグロ・牡蠣・アジ・・・と様々な海の食べ物で食卓が賑います。しかし、あまりにも身近にあるため、海の素晴らしさ・食べ物の美味しさを忘れがちになること・・・ 改めて長崎の皆さんに海を感じていただくために、この企画を開催します。
期間	2017年11月12日（日） * 2017年10月29日（日） 予定台風により開催延期
会場	長崎市伊王島町海水浴場・開発総合センター 他
主催／後援／協賛	主催：トトタベローネ長崎実行委員会（構成団体：長崎文化放送株式会社・長崎温泉やすらぎ伊王島・社長崎ベイデザインセンター） 後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会・長崎新聞社
企画意図	<ポイント①> 地元漁協さんの協力による朝市・トマルシェを開催。漁協の方々から直接、地元の魚食や長崎の漁業の課題などについて、楽しく美味しく学びます。 <ポイント②> 「島原素麺（そうめん）」は、実は全国で二番目の生産量。100年以上前から続く島原の名産をこれも長崎の名産で、全国的にも話題のアゴから取っただし汁で食べる、海と山の恵みによる食の提案です。 <ポイント③> 来期自走に向けた取組みとして、コンテンツに食品メーカーの協賛を得て実施。パンのメーカーに食材の提供をいただき、今長崎で売り出し中の「サバサンド」を作ります。 <全体コンセプト> 買って、食べて、学ぶ、海の恵みを楽しむ！魚種日本1位！海の街 伊王島のトトマルシェ～知らなかったばい！長崎の魚について、魚の達人に聞いてみよう！～
企画内容	【プレイベント】 7/9（日）開催 ■ヒロオーネ：海に囲まれた伊王島の海や生き物に触れながら、砂浜の美化運動を行います。 8/20（日）開催 ■ツローネ：地元の子供達に魚釣りを体験してもらい、魚に触れ海に興味を持ってもらうきっかけ作りをします。 【本イベント】 11/12（日）開催 ■カオーネ：ビーチマーケット会場（海水浴場）で朝市を実施、スーパーでは見かけない地元ならではの海鮮物が登場します。 ■ヤコーネ&タベローネ：販売ブースで購入した魚介類などをBBQで焼いて楽しく食べて頂きます。島原手延べ素麺をにゅうめん400食を試食して頂きます。 ■スクオーネ：生きた魚をプールに放流し、網ですくうことで魚の動きを学びます。 ■マナポーネ：長崎大学水産学部監修で、刺身の美味しさの秘密を学びます。 ：専門家（ダイバーの方）による、海中の危険性、海中生物について、講習会を実施します。 ■ツクッテミーネ：今長崎で売り出し中の「サバサンド」を作ります。
参加人数	7月9日・8月20日 プレイベント 計200名 11月12日 本イベント 1,200名 総計1,400名

トタバローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	1. ヒロオーネ
日時	2017年7月9日（日曜日） 10時～11時
開催場所	長崎市伊王島町海水浴場
告知方法	長崎文化放送HP・実行委員会各団体SNS
イベント内容	<p>海開きを翌週に控えた7月9日（日）に伊王島海水浴場で、ゴミ拾いを開催しました。</p> <p>実行委員会各団体と近隣小学校の小学生ら45人が参加しました。</p> <p>海から流れ着いた流木やガラス等のゴミを45ℓゴミ袋で40袋分回収しました。海に流れ着いた意外な種類のゴミや、量の多さに、子供達も、海の環境を守る意識を高めたようでした。</p> <p>参加者には10月開催予定（11月実施）の「トタバローネ長崎」の各コンテンツを紹介して、事前申し込みの案内を実施しました。</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	2. ツローネ
日時	2017年8月20日（日曜日） 7時30分～11時
開催場所	長崎市伊王島町伊王島漁港周辺
告知方法	長崎文化放送HP・実行委員会各団体SNS
イベント内容	<p>4月に発足した長崎県釣り団体協議会のスタッフが、道具の使い方や釣りのマナーから指導し、子供たちが実際に魚を釣り上げました。海や魚を大切にすると釣り観点が、子供たちには新たな発見に繋がりました。当日釣ったお魚は持ち帰ってもらいました。</p> <p>それぞれ自宅に帰ってからも、長崎のトト（魚）についての会話が弾んだようで魚に触れ、海のファンを増やす狙いです。</p> <p>参加者の小学生の中には、実際に釣った魚や、釣り団体協議会のスタッフ・伊王島漁協の方から教えてもらった伊王島近辺に生息する魚をまとめて、夏休みの自由研究にした子もいました。（左下写真）</p> <p>また、当日の様子は、釣り情報専門新聞「週刊釣りニュース」でも紹介されました。（右下写真）</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	3.カオーネ
日時	2017年11月12日（日曜日） 10時～16時（売り切れまで）
開催場所	長崎市伊王島町伊王島海水浴場
告知方法	実行委員会各HP・長崎市市長表敬訪問時の市長へも説明（長崎文化放送ローカルニュース取り上げ・長崎新聞社紙面）・長崎文化放送「トコトンサタデー」内告知・イベントチラシ・ポスターを長崎市内公立・私立小学校・学童保育への配布・長崎文化放送イベント告知PR
イベント内容	<p>西彼南部漁業協同組合伊王島本所の協賛を得て、朝市を開催しました。漁協直売の朝市のため、来場者に多くの魚種を安く購入頂きました。</p> <p>当日は、長崎のスーパーであり出回ることが無い、赤カマスやサザエ、シツカ貝（長崎では「ミナ」と呼ばれています）、九十九島産の牡蠣等を提供しました。スーパーで買い物することが多くなったこの時代に、赤カマスやシツカ貝などの普段目にしない魚介類を購入する家族が見られました。</p> <p>カオーネの狙い通り、子供達からも「この魚や貝は何？」などの問い合わせもあり、関係者もその問いに対してしっかりと回答していたため、イベントに来て頂いた方々に、長崎の魚介類の豊富さを実感してもらったコンテンツでした。</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	4.ヤコーネ・タペローネ
日時	2017年11月12日（日曜日） 10時～16時
開催場所	長崎市伊王島町伊王島海水浴場・長崎温泉やすらぎ伊王島網元食堂 ・本館「Family Diningうららか」
告知方法	実行委員会各HP・長崎市市長表敬訪問時の市長へも説明（長崎文化放送 ローカルニュース取り上げ・長崎新聞社紙面）・長崎文化放送「トコトンサタデー」内 告知・イベントチラシ・ポスターを長崎市内公立・私立小学校・学童保育への配布・ 長崎文化放送イベント告知PR
イベント内容	<p>カオーネで購入した魚介類を潮風バーベキューで焼き上げ、ファミリーや友人同士 で楽しく食べて頂き、バーベキュー内では、長崎名物の牡蠣焼きも実施しました。</p> <p>タペローネに関して、長崎名物にゆうめんの試食や伊勢海老の味噌汁、アマダイ を使った白身魚フライ入りのカレーライスなどを食べることができました。 会場は別でしたが、網元食堂やうららかにて当日限定で提供していた「海鮮丼 や赤カマス定食」も食べて頂きました。</p> <p>タペローネ・ヤコーネに関して、魚や貝をどのように焼くのか、牡蠣焼きは、殻が開く まで焼く必要があることや、今の子供達があまり見ることがない「ミナ」の食べ方 に関しても学んでもらう事ができました。</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	5.スクオーネ
日時	2017年11月12日（日曜日） ①10時00分～②11時30分～③14時00分～④15時00分～
開催場所	長崎市伊王島町伊王島海水浴場
告知方法	実行委員会各HP・長崎市市長表敬訪問時の市長へも説明（長崎文化放送ローカルニュース取り上げ・長崎新聞社紙面）・長崎文化放送「トコトンサタデー」内告知・イベントチラシ・ポスターを長崎市内公立・私立小学校・学童保育への配布・長崎文化放送イベント告知PR
イベント内容	<p>伊王島海水浴場の砂浜に特設いけす(5m×5m)を作り、活魚を網ですくい取りしてもらいました。すくい取り中には、魚の種類、特性などをMCが紹介し、自分がすくった魚の名前をスタッフに伝え、正解すると魚を持ち帰ることが出来るように運営しました。</p> <p>また、持ち帰る魚はその場で血抜きを行い、その作業を参加した子供たちに見せることで、生きた魚を自分たちが食べる前にめる（殺す）ことが必要だということを知ってもらい、食べる魚を大事に考えてほしい、ということを説明しました。</p> <p>参加については、事前の問い合わせも多く寄せられ、参加整理券配布前には、長蛇の列ができました。</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	6.ツクッテミヨーネ〜フジパンpresents「サバサンド教室」
日時	2017年11月12日（日曜日） ①11時45分〜12時45分 ②14時30分〜15時30分
開催場所	長崎市伊王島町開発総合センター
告知方法	実行委員会各HP・長崎市市長表敬訪問時の市長へも説明（長崎文化放送ローカルニュース取り上げ・長崎新聞社紙面）・長崎文化放送「トコトンサタデー」内告知・イベントチラシ・ポスターを長崎市内公立・私立小学校・学童保育への配布・長崎文化放送イベント告知PR
イベント内容	<p>今長崎市で売り出し中の、揚げたサバをパンにはさんで食べる「サバサンド」。フジパン様のパンの協賛、講師に長崎で料理教室ボナペティを主宰する赤崎奈穂子先生を迎え、親子で「ホットサバサンド」を作り、実食しました。</p> <p>サンド用の鯖の切り身・トマト・レタスと、マヨネーズなど準備したものを、親子で一緒にパンに挟む作業から、ホットサンドメーカーで焼くまでを体験しました。子供たちも普段、肉や野菜のサンドイッチは食べる人が多いですが、魚をサンドイッチにすることが珍しく、「魚でもサンドイッチができるんだ」「美味しいんだ」といった声が出ていました。</p> <p>赤崎先生には、魚を大事に食べる心を持って「いただきます」、ご馳走の走は、漁師さんから始まり、走り回って食材を作ってくれた多くの人たちに感謝するための「ご馳走様」だと、食（魚食）に意義を考えさせる話がありました。</p>



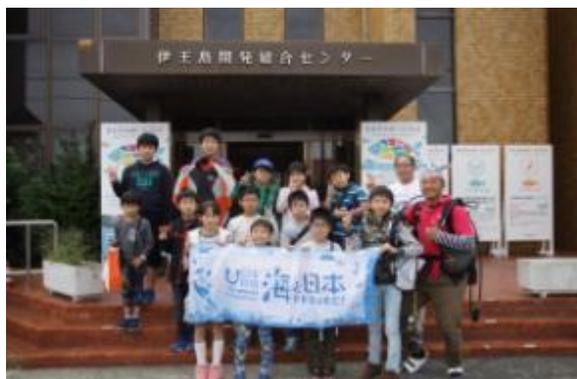
トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	7.マナポーネ～おいしさの秘密って！？ 刺身の食べくらべ～
日時	2017年11月12日（日曜日）10時00分～11時20分
開催場所	長崎市伊王島町開発総合センター
告知方法	実行委員会各HP・長崎市市長表敬訪問時の市長へも説明（長崎文化放送ローカルニュース取り上げ・長崎新聞社紙面）・長崎文化放送「トコトンサタデー」内告知・イベントチラシ・ポスターを長崎市内公立・私立小学校・学童保育への配布・長崎文化放送イベント告知PR
イベント内容	<p>長崎大学水産学部の協賛を得て、切ったばかりの刺身と時間をおいたものの変化を学びました。</p> <p>食品学が専門の、長崎大学水産学部・橘教授から、今回は普段感じている“おいしさ”について、実は、“おいしさ”には秘密があるということ、前日にめたサバと当日にめたものとの味の違いを、参加者の親子で学んでもらいました。</p> <p>まず、座学で橘教授に魚の旨味成分を説明してもらいました。参加者は小学生のため難しい内容もありましたが、上手に質疑応答を行うことで、小学生にもわかりやすいものとなりました。</p> <p>その後、前日・当日にめた鯖をさばいて刺身にして、参加者で食べ比べしました。その際、旨みの成分分析機を使い、科学的な違いを学びました。</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	8. マナボーネ～ダイバーさんの海中教室～
日時	2017年11月12日（日曜日）13時00分～14時00分
開催場所	長崎市伊王島町開発総合センター
告知方法	実行委員会各HP・長崎市市長表敬訪問時の市長へも説明（長崎文化放送ローカルニュース取り上げ・長崎新聞社紙面）・長崎文化放送「トコトコサタデー」内告知・イベントチラシ・ポスターを長崎市内公立・私立小学校・学童保育への配布・長崎文化放送イベント告知PR
イベント内容	<p>地元のダイバーさんから、伊王島周辺の海中の様子を写真や動画で紹介いただきました。</p> <p>近年イカが減ってきたことから、産卵場所を作ろうと、漁協と協働で産卵場所のための芝を植える活動をしており、その様子を紹介しました。芝のそばに定点カメラを置き、その周辺にイカが泳いでいる姿の動画も紹介しました。</p> <p>また、海に捨てられた空き缶などのゴミで汚された海が元に戻るまでどれくらい時間がかかるのかクイズを出題しました。子供たちは興味深々な様子で参加しました。</p> <p>ダイビングに使用するスーツなどの試着体験も実施しました。スーツやボンベの実際の重さに驚く子供たちも多く見られました。</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

イベントタイトル	9.ヘラソーネ
日時	2017年11月12日（日曜日） 10：00～16：00
開催場所	長崎市伊王島町伊王島海水浴場
告知方法	実行委員会各HP・長崎市市長表敬訪問時の市長へも説明（長崎文化放送ローカルニュース取り上げ・長崎新聞社紙面）・長崎文化放送「トコトンサタデー」内告知・イベントチラシ・ポスターを長崎市内公立・私立小学校・学童保育への配布・長崎文化放送イベント告知PR
イベント内容	<p>トトタペローネ氷見でも実施した、海の環境美化問題について提起するため、無料でオリジナルトートバッグの配布を行いました。</p> <p>海の生き物など、様々なスタンプを使って、来場者にオリジナルトートバッグを作ってもらいました。このトートバッグを、カオーネなどのお買い物や、ゴミの持ち帰りに使用し、海のゴミを減らし、環境美化を呼びかけました。</p> <p>トトタペローネ氷見と同様、長崎でも来場者にこの企画は好評で、スタンプ絵エリアの周辺は多くの人でにぎわいました。</p> <p>トートバッグは、1000枚を1日で配布終了しました。</p>



トトタペローネ長崎 イベント報告書

<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■スクオーネで鯛が二匹獲れたのがよかった。 ■ツクッテミヨーネとマナポーネ(海中教室)で子供(小1)がすごく喜んでいました。長崎は魚がとても美味しいので、こういうイベントは子供がとても勉強になる。祭りのイベントは多いが、体験型の今回のようなイベントはいい。 ■ツクッテミヨーネは子供が一人でも作業できるので、家でもまた作ってみたい。 ■作って食べられて、勉強にもなる子供連れにピッタリのイベントだった。 ■海に囲まれた県ならではの良いイベントだった。 ■長崎大の橋先生の話しがとても面白く、子供だけではなく、大人も知っておくべきことだと、勉強になりました。 ■子供向けイベントなので、休憩室(キッズスペース)が傍に欲しかった。 ■会場が分散していることが残念 ■スクオーネが抽選に外れた。遠くから来ても意味が無い。事前申し込みのほうがいい。 ■マイクロバスがもっと多いといい。 ■子供がいないと参加できないものだけでなく、参加料が高くてもいいから大人が参加できるイベントがあるといい。
<p>配布物</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>■チラシ(10/29分)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>■ポスター(B2サイズ)</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>■チラシ(11/12分)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>■トートバッグ</p>  </div> </div>
<p>メディア露出状況</p>	<p>【長崎文化放送】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集告知CM ①2017年10月20日～10月28日 65本 <li style="padding-left: 20px;">②2017年11月3日～11月10日 55本 ・トコトンHappy (毎週月曜～金曜10:45～11:45放送) イベント告知 10月30日 ・トコトンHappy (毎週月曜～金曜10:45～11:45放送) イベント告知 11月6日 ・トコトンHappy・サタデー：告知ボード設置 10月23日～10月28日 ・トコトンHappy・サタデー：告知ボード設置 11月6日～11月11日 ・トコトンサタデー (毎週土曜日) イベント告知 11月11日 ・NCCホームページ内イベント特設ページ開設 10月1日～11月12日

トトタペローネ長崎 イベント報告書

メディア露出状況

【外部媒体】

・長崎新聞

2017年10月24日朝刊



・日本水産経済新聞 2017年11月17日 朝刊



・長崎温泉やすらぎ伊王島ホームページ

事後報道

長崎文化放送
■番組:スーパーJチャンネル長崎
■日時:11/13(月)1828-1855



トタペローネ長崎 イベント報告書

<WEB掲載>

PRタイトル	海の祭典「トタペローネ長崎 ～海の街ながさきでウミを感じよう～」 10月29日(日)長崎市伊王島海水浴場などで開催！
報告記事数	27

掲載日	媒体名	記事タイトル
2017/10/26	Bizloopサーチ	海の祭典「トタペローネ長崎～海の街ながさきでウミを感じよう～」 10月29日(日)長崎市伊王島海水浴場などで開催！ トタペローネ・プロジェクト実行委員会
2017/10/25	起業SNS	同上
2017/10/25	ビズハック!	同上
2017/10/24	朝日新聞デジタル&m	同上
2017/10/24	SEOTOOLS	同上
2017/10/24	@niftyビジネス	同上
2017/10/24	@Press	同上
2017/10/24	BIGLOBEニュース	同上
2017/10/24	bizocean※	同上
2017/10/24	Infoseekニュース	同上
2017/10/24	MarkeZine	同上
2017/10/24	N+NewsRelease	同上
2017/10/24	rentaloffice.bz※	同上
2017/10/24	SankeiBiz	同上
2017/10/24	SANSPO.COM	同上
2017/10/24	zakzak	同上
2017/10/24	クイックオーダー※	同上
2017/10/24	ニュースナビ	同上
2017/10/24	リセママ	同上
2017/10/24	ロイター.co.jp	同上
2017/10/24	伝説の営業マン	同上
2017/10/24	徳島新聞Web	同上
2017/10/24	財経新聞	同上
2017/10/24	excite.ニュース	同上
2017/10/24	StartHome	同上
2017/10/24	とれまがニュース	同上
2017/10/24	Mapionニュース	同上

トトタペローネ萩



地域の特長と 開催目的	豊富な海および水産資源に恵まれている萩で「魚」および「魚食」の普及につながるイベントを、いよいよ来年に迎える「維新150年」という山口県にとって大きな話題と結びつけ、「歴史×海」という新しい切り口で、「歴史好き」と「海」そして、グルメという側面を加えて幅広い層への「魚」および「魚食」の普及に努める。
期間	2017年10月14日(土) ～ 11月19日(日)
会場	萩博物館・忠小兵衛蒲鉾本店
主催／後援／協賛	主催：トトタペローネ萩実行委員会 (萩博物館、NPO萩まちじゅう博物館、山口朝日放送) 後援：萩市、萩市教育委員会、朝日新聞社、山口新聞社
企画意図	平成23年を境に食用魚介類の1人当たり年間消費量は肉類に抜かれてしまい、現在も減少傾向が続いています。 日本海・瀬戸内海・響灘と三方を海に囲まれている山口県は豊富な魚種が水揚げされ、特に「ふぐ」や「あんこう」などは全国でも有数の水揚げ数を誇っています。「魚離れ」が今後も続くならば山口県の経済活動に影響が出ることは必至です。この状況を少しでも改善すべく、「魚への理解・魚食の普及」を提案していきます。 このイベントを通じて子供たちの「魚への興味・関心」を引き出し、幅広い層に向けて「魚食の普及」をすることにより、「魚離れ」を少しでも改善させ、イベントを開催することにより「地域の活性化」も合わせて目指します。
企画内容	1・「ちりめん」にスポットを当てた企画 ①「チリメンモンスターを探せ！」【サガソーネ】 選別前のシラス（チリメンジャコ）を用意し、その中からシラス以外の生き物を選別。 ②「チリメンの知られざる秘密と魅力」【マナポーネ】 チリメンモンスターを探しながらチリメンの秘密と魅力に迫る体験講座。 ③萩の旬 釜揚げシラス丼 【タペローネ】 萩名産夏みかんと釜揚げシラスをドッキングさせたオリジナル丼を数量限定で販売。 ④「きみは見つけられるか？ちりめんモンスター！」【マナポーネ】 チリメンモンスターを標本化したものを入れて、来場者が自由に学べる学習キットを設置 ⑤「チリメンモンスター缶バッジ」 チリメンモンスターをイラスト化して、缶バッジを制作。缶バッジはガチャガチャとして萩博物館に設置。イベント開催初日には先着でのプレゼントも。 2・「かまぼこ」にスポットを当てた企画 ⑥キキかまぼこ王 【タペローネ】 萩博物館レストランにご入場者に萩市内6社のかまぼこ食べ比べセットを提供 ⑦「昔のかまぼこづくりに挑戦！」【ツクローネ】 蒲鉾生産者の協力の下、江戸時代の製法を再現したかまぼこづくりを体験。 また産業廃棄物となるかまぼこ製造時にでる「エソ(魚)」のハラミを使って干物をつくる。 ⑧「萩のかまぼこ270歳伝説！？」【マナポーネ】 江戸期からのかまぼこの歴史やかまぼこのできるまでをビデオで上映
参加人数	2017年10月14日(土) ～ 11月19日(日) 延べ 7000人 来場

トトタペローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	1. サガソーネ ～チリメンモンスターを探せ！～
日時	2017年10月14日（土） 14時00分～16時00分
開催場所	萩博物館エントランス 特設ブース
告知方法	イベントチラシ配布、山口朝日放送番組内告知 朝日新聞事前記事など
イベント内容	<p>選別前のシラス（チリメンジャコ）を用意し、その中から他の海の生き物（チリメンモンスター）を探し出す体験イベントです。</p> <p>特別講師としてチリメンモンスターの第一人者、大阪府立環境農林水産総合研究所の日下部先生・きしわだ自然資料館の藤田先生を招き、探し出したチリメンモンスターの正体を教えてもらいながら楽しく海について学びました。</p> <p>子どもたちは、「チリモン」探しを通して、小さい魚にも、様々な種類があることを学んでいました。</p> <p>参加者には「チリモン缶バッジ」の他、記念として、見つけたチリメンモンスターの1つを樹脂加工してアクセサリーとして持ち帰ってもらえるようにしました。</p>



トタペローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	2. マナポーネ ～チリモンの知られざる秘密と魅力～
日時	2017年10月15日（日） 10時30分～、12時30分～、14時30分～
開催場所	萩博物館講座室
告知方法	イベントチラシ配布、山口朝日放送15秒告知、自社制作番組内告知、朝日新聞事前記事など
イベント内容	<p>選別前のシラス（チリメンジャコ）を用意し、その中から他の海の生き物（チリメンモンスター）を探し出す体験イベントです。</p> <p>萩博物館館長から萩のシラス漁についての説明があった後、地元チリメン業者によるチリメン選別のデモンストレーションを実施しました。</p> <p>大阪府立環境農林水産総合研究所の曰下部先生・きしわだ自然資料館の藤田先生をはじめ、チリメン業者、萩博物館スタッフ、水産大学校講師ら監修の下、探し出したチリメンモンスターの正体、生態など教えてもらいながら楽しく海について学ぶことができました。</p> <p>参加者には「チリモン缶バッジ」の他、記念として見つけたチリメンモンスターの1つを樹脂加工してアクセサリとして持ち帰ってもらえるようにしました。</p>



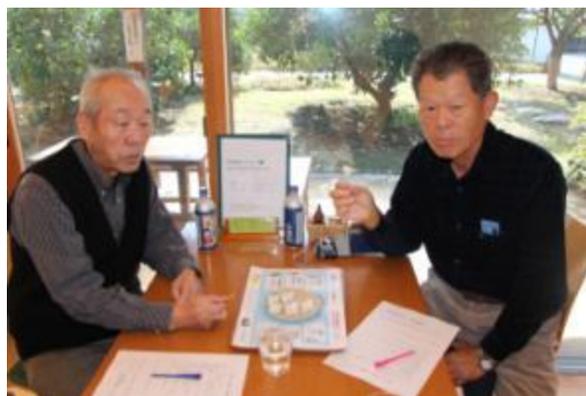
トタバローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	3. タバローネ ～萩の旬 釜揚げシラス丼～
日時	2017年10月14日（土）～11月19日（日） 11時30分～14時00分
開催場所	萩博物館レストラン
告知方法	イベントチラシ配布、萩市広報紙、山口朝日放送15秒PR告知など
イベント内容	<p>萩名産のひとつ、夏ミカンと、萩で秋に旬を迎える魚、シラスをドッキングさせて、萩の魚食を新たに提案。トタバローネ萩オリジナルメニューとして販売しました。</p> <p>萩博物館内のレストランで 萩名産の夏みかん果汁と釜揚げシラスをドッキングさせた オリジナル丼を期間限定で提供しました。</p> <p>萩では、刺身を食べる際などに、醤油などに直接、夏ミカンなどのかんきつ類を絞る食習慣があり、今回のシラス丼も、夏ミカンをシラスに絞って食べるという提案です。シラス漁の漁獲量に変動があるため、各日数量限定とし、600円で販売しました。年配の方にもあっさりとお食べされると好評で、期間中、300食が販売し、好評を博しました。博物館では、来年度もオリジナルメニューとして販売していく予定です。</p>



トタペローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	4. タペローネ ～キキかまぼこ王～
日時	2017年11月1日（水）～ 11月19日（日） 9時30分～16時00分
開催場所	萩博物館レストラン
告知方法	イベントチラシ配布、山口朝日放送15秒告知、自社制作番組内告知、など
イベント内容	<p>萩の魚食にまつわる名産の一つが、「焼き抜きかまぼこ」。萩では日常的に食べられるもので、萩市内には、焼き抜きかまぼこメーカーは複数社あります。</p> <p>焼き抜き蒲鉾は、伝統的な製法で作られています。同じかまぼこでも、微妙に味の違いや弾力が異なります。</p> <p>この萩市内6社の蒲鉾を一気に食べくらべ、焼き抜き蒲鉾の製法の違いや製造方法の違いを学ぶ企画です。</p> <p>萩博物館内レストランご利用の方各日先着50名に萩市内6社のかまぼこ食べ比べセットを無料提供しました。同じ蒲鉾でも味わいが違うことを知っていただくことができました。</p> <p>期間中、およそ1,000食が提供され、地元の方はもちろん、萩に来た観光客の方にも、萩の魚食を体験いただける機会となりました。</p>



トタペローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	5. マナポーネ ～萩のかまぼこ270歳伝説！？～
日時	2017年11月1日（水）～11月19日（日） 10時00分～17時00分
開催場所	萩博物館エントランス
告知方法	イベントチラシ配布、山口朝日放送15秒告知、自社制作番組内告知、など
イベント内容	<p>江戸時代から伝わる萩の伝統食「焼き抜きかまぼこ」。</p> <p>参勤交代で幕府への献上品としても収められていた焼き抜き蒲鉾は、江戸期に、職人が江戸へ上がっていた話など、歴史の町・萩にふさわしく、魚食面から歴史を垣間見ることができます。</p> <p>江戸時代から伝わる伝統的製造法やその歴史を、V T Rとして制作し、来場者の方にわかりやすく、伝えました。</p> <p>焼き抜きかまぼこが、江戸時代に、誕生していたことを当時の墨絵や手紙などを交えて萩博物館館長が紹介する他、かまぼこ組合の組合長から焼き抜きかまぼこの製造方法や、かまぼこ製造各店が製造にかかわる「企業秘密」があり、味わいや食感の違いがあることを解説しました。</p>



トタペローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	6. マナポーネ ～キミは見つけれられるか？チリメンモンスター！～
日時	2017年11月3日（金）～11月19日（日）10時00分～17時00分
開催場所	萩博物館 館内
告知方法	イベントチラシ配布、山口朝日放送15秒告知、自社制作番組内告知、など
イベント内容	<p>萩博物館の体験型展示物「萩学なんでもb o x」に「チリメンモンスター」b o xを設置。来場者が自由にB O Xの中のものに触れて、学ぶことができます。</p> <p>「チリメンモンスターを探せ！」の体験イベント日以外にご来館いただいた向けに、実際のチリメンモンスターを標本化したものや萩のシラス漁を学べる資料などを入れて、自由に来場者が学べるようにしました。</p> <p>萩の名産、焼き抜きかまぼこの原材料となる魚「エソ」など、カワハギやエビなどの他に、珍しい「チリモン」があり、気軽に体験できるスペースを設置しました。</p>



トトタペローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	7. ツクローネ ～昔のかまぼこづくりに挑戦～ (同時開催) M O T T A I N A I をつかって絶品干物をつくろう！
日時	2017年11月18日(土) 10時00分～13時00分(予定)
開催場所	忠小兵衛蒲鉾本店
告知方法	山口朝日放送テレビ募集告知、イベントチラシ配布、山口朝日放送公式ホームページ・フェイスブック・ツイッターなど
イベント内容	<p>萩の魚食にまつわる名産の一つが、「焼き抜きかまぼこ」。安政2年(1855年)に創業し、萩の焼き抜き蒲鉾の発祥と言われる、「忠小兵衛蒲鉾」で、焼き抜き蒲鉾の製造方法や、実際に焼き抜き蒲鉾を昔ながらの方法で作る体験イベントを実施しました。</p> <p>イベントでは、かまぼこの製造過程を学んだ後、生産がはじまった江戸時代の製法を再現して、焼き抜きかまぼこづくりを体験してもらいました。</p> <p>焼き抜き蒲鉾の原材料となる魚「エソ」の、多少グロテスクな姿に驚きながらも、職人さんが魚をさばく鮮やかな手さばきに、子供だけでなく、親御さんからも歓声が上がりました。また、すり身を板にのせ、成形する体験作業では、すり身を成形する難しさや、職人さんの技に、子どもたちは見入っていました。また、現代では、機械で焼き上げる蒲鉾ですが、今回は炭火で直接焼く作業を体験しました。じっくりと弱火で時間をかけて焼く作業や、生の魚を扱うため、工場内も寒い環境で、参加した子供たちは、その苦労を身をもって体感しました。その場で自分で作った焼きたてのかまぼこを美味しく食べる姿が印象的でした。</p> <p>また、普段は廃棄される、かまぼこの原料となる「エソ(魚)」のハラミを使ったひものや、エソの皮を使ったゴボウ巻きという郷土料理、また、骨はおいしい出汁がとれる事など、エソは捨てるところのない魚だということも学び、萩の郷土の魚食への関心を一層深めたイベントとなりました。</p>



トタペローネ萩 イベント報告書

イベントタイトル	8. ～チリモン缶バッジ～
日時	2017年10月14日（土）～ 11月19日（日）10時00分～17時00分
開催場所	萩博物館ミュージアムショップ
告知方法	イベントチラシ配布、萩市広報など
イベント内容	<p>選別前のシラスには、様々な海の生き物が隠れています、今回は、この「チリモンモンスター」にスポットを当てましたが、モンスターという子どもが興味を持つネーミングから、子どもたちが海の生き物について楽しく学ぶ、機会を多く作るため、萩で獲れる代表的なチリモンモンスター10種類を缶バッジとして制作。</p> <p>姿かたちが多様な「チリモン缶バッジ」としてガチャガチャにて販売しました。</p> <p>10月14日と15日のイベント参加者に無料で配布しました。(先着200名)</p>



トトタペローネ萩 イベント報告書

<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が真剣に探して名前を調べて良かった(10/14チリモン・40～50代) ・身近なものを詳しく知ることが出来た(10/14チリモン・20～30代女性) ・親子で夢中になれて楽しかった(10/15チリモン・20～30代女性) ・これを機に子供がチリメンに興味を持ってくれれば(10/15チリモン・40～50代) ・食育も兼ねた素晴らしい企画だった。(蒲鉾作り体験・40～50代女性) ・知らないことがいっぱいあった。楽しかった。(蒲鉾作り体験・10代女性) ・魚に親しむ大変楽しいイベントだった。今後も継続してほしい(40～50代) ・店により味や風味に違いがあり今後の購入の参考になった(キキかまぼこ・40～50代男性) ・地産地消で観光客だけでなく地元の人にも利用してもらいたい(しらす丼・60代以上男性)
<p>配布物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A4チラシ   ・A3チラシ   ・かまぼこランチョンマット  ・ガチャガチャ添付チリモンミニブック  

メディア露出状況

【山口朝日放送】

・告知PR 10月11日（水）～11月18日（土） 144本
 ・「Jチャンやまぐち」 10月11日（水） 18:15～19:00内にてイベント告知

・「スーパーJチャンネル」 10月14日（土） 17:30～17:55内ニュース



11月18日（土） 17:30～17:55内ニュース



・「ひるくる！」（月～木） 10:55～11:05 （金）10:30～10:40
 ①10月13日（金）②10月26日（木）③10月31日（火）
 ④11月3日（金）⑤11月10日（金）⑥11月15日（水）
 ⇒合計6回 イベント告知実施（各回 約60秒程度）

メディア露出状況

【他媒体】
・朝日新聞

2017年10月13日朝刊



・はぎ時事新聞
・萩市報

2017年10月20日発行分

2017年11月1日発行分

募集 トトタペローネ萩

～萩の海と魚の歴史・いまむかし～

トトタペローネプロジェクト実行委員会では、次世代を担う子どもたちに海と魚を楽しくイベントを通じ、海の文化や環境を守る活動に取り組みたいです。

萩博物館会場では「トトタペローネ萩」の企画の一環として、「焼きぬきかまぼこ」などにスポットをあてた体験イベントが実施されます。

11月1日(水)～19日(日)	
焼きぬきかまぼこ王	市内6村のかまぼこを 毎日先着50人 食べ比べてみよう (参加無料)
萩のかまぼこ	かまぼこの歴史・作り方を 270歳伝説! ? を博物館館で特別上映 (参加無料)
～11月19日(日) 11:30～14:00	
萩の旬 釜揚げシラス丼	萩博レストランで旬の釜揚げシラス丼が食べ放題 (数量限定)
～11月19日(日)	
ナリメンモンスター各パッケージ	ミュージアムショップで 200円 (10種類)

問い合わせ 萩博物館(25・6447)

市報HAGI●2017(平成29)年11月1日号

6

・萩ケーブルネットワーク 番組名「萩あれこれ」(尺4分程度)

初回放送 11/21 (火) 17:00～18:00

リピート 11/22 (水) ～27 (月) 計8回放送



トタペローネ萩 イベント報告書

<WEB掲載>

PRタイトル	海の祭典「トタペローネ萩～萩の海と魚の歴史・いまむかし～」 10月14日(土)～11月19日(日)山口県萩市内で開催！
報告記事数	30

掲載日	媒体名	記事タイトル
2017/10/11	Trip Navigator	山口・萩市「海の祭典『トタペローネ萩～萩の海と魚の歴史・いまむかし～』開催！」
	ウォーカープラス	トタペローネ萩
2017/10/10	毎日新聞	海の祭典「トタペローネ萩～萩の海と魚の歴史・いまむかし～」 10月14日(土)～11月19日(日)山口県萩市内で開催！
2017/10/07	ロイター.co.jp	同上
2017/10/08	Bizloopサーチ	同上
2017/10/08	起業SNS	同上
2017/10/08	ビズハック!	同上
2017/10/07	SEOTOOLS	同上
2017/10/07	朝日新聞デジタル&m	同上
2017/10/07	@nifty ビジネス	同上
2017/10/07	@Press	同上
2017/10/07	BIGLOBEニュース	同上
2017/10/07	bizocean※	同上
2017/10/07	Infoseekニュース	同上
2017/10/07	MarkeZine	同上
2017/10/07	N+NewsRelease	同上
2017/10/07	rentaloffice.bz※	同上
2017/10/07	SankeiBiz	同上
2017/10/07	SANSPO.COM	同上
2017/10/07	zakzak	同上
2017/10/07	クイックオーダー※	同上
2017/10/07	ニュースナビ	同上
2017/10/07	リセマム	同上
2017/10/07	伝説の営業マン	同上
2017/10/07	徳島新聞Web	同上
2017/10/07	財経新聞	同上
2017/10/07	excite.ニュース	同上
2017/10/07	StartHome	同上
2017/10/07	とれまがニュース	同上
2017/10/07	Mapionニュース	同上

トトタペローネ珠洲



地域の特長と 開催目的	<p>珠洲市は能登半島の最先端に位置し、三方を海に囲まれ、美しく続く海岸線を保有する「さいはて」の地です。また、荒々しい外海と波穏やかな内海という2つの海を持ち、かつ北からの寒流と南からの暖流が交わる特別な海域でもあります。一方、このような豊かな海に囲まれていても、海水の不快感、砂（泥）遊び文化の衰退などで、子どもが海で遊ぶ機会が減少しています。</p> <p>小さい頃に釣りをした風景や、海水浴の日焼けでヒリヒリした感覚などが、大人になっても遊びの記憶として呼び起される経験は誰にでもあると思います。</p> <p>子どもたちに、もう一度、海で遊ぶ喜びを感じてもらいたい。トトタペローネ珠洲は子どもたちが海で学び、遊び、味わう機会を作ることを主な目的として開催いたします。</p> <p>人口減少が進む珠洲において、子どもたちが楽しむ浜辺のアクティビティを充実させた夏のイベントのニーズは高く、9月からの奥能登芸術祭につながる、珠洲の発信としては絶好の機会となります</p> <p>夏の海＝珠洲の情報発信し、子どもたちが毎年行きたくなる「遊んで学ぶ」夏の定番を目指しました</p>
期間	2017年7月22日（土）・23日（日） ※23日は荒天により中止
会場	石川県珠洲市 鉢ヶ崎海水浴場
参加人数	1, 0 0 0人
主催／後援／協賛	主催：トトタペローネ珠洲実行委員会
企画内容	<ul style="list-style-type: none">○開会宣言○アソポーネ（ジャンボエアスライダー、スラックライン）○ダンボルポーネ（ダンボールボート乗船体験）○キソオーネ（海中ウォークタイムトライアル） ※23日予定だったが、荒天中止○マナポーネ（海のサイエンスショー、工作体験）○マワローネ（クイズラリー）○タペローネ（珠洲まるかじりピザ振る舞い）○ヒロオーネ（海岸清掃）
告知方法	市内小学校へのチラシ配布、テレビスポット15秒、ホームページ

トタペローネ珠洲 イベント報告書

イベントタイトル	1. 開会宣言
日時	2017年7月22日（土曜日） 10時～10時30分
開催場所	鉢ヶ崎海水浴場
イベント内容	珠洲市長、テレビ金沢社長、トタペローネ・プロジェクト実行委員長による挨拶、開会宣言。会場にいたお客様を含めた記念撮影を行い、多くのプレスを呼び込み、イベントスタート及び広報を盛り上げました。



イベントタイトル	2. ヒロオーネ
日時	2017年7月22日（土曜日） 9時～10時30分
開催場所	鉢ヶ崎海水浴場
イベント内容	会場である「鉢ヶ崎海水浴場」海岸の清掃活動。イベント開始前の時間帯に参加者を募り実施。ヒロオーネ参加者には、地元名産の珠洲の塩を使った「塩サイダー」をプレゼントしました。



トトタペローネ珠洲 イベント報告書

イベントタイトル	3. マナボーネ
日時	2017年7月22日（土曜日） 11時～14時00分
開催場所	鉢ヶ崎海水浴場
イベント内容	科学者・ドクターリンによる、「海にまつわるサイエンスショー」と「ペットボトルバトルシップ工作教室」を実施。や話船、北前船、現代の船の船底の形状の歴史や船底には重しが必要で、北前船は、商船としてお金を船底においてバランスを取っていたなど。船のなんで？を学び、実際に作ったバトルシップを海に浮かべてみるなど、夏休みの工作宿題にも喜んでいただきました。



イベントタイトル	4. マワローネ（タペローネ）
日時	2017年7月22日（土曜日） 10時～15時00分
開催場所	鉢ヶ崎海水浴場
イベント内容	会場内のあちこちに全4問設置された、珠洲の海を知るクイズラリー。 参加者し、クイズの答えを記入してくださった方には、 珠洲の海で獲れた海藻を具材にしたピザと塩サイダーをプレゼントしました。



トトタペローネ珠洲 イベント報告書

イベントタイトル	5. アソボーネ 6. ダンボルブーネ
日時	2017年7月22日（土曜日） 10時～16時00分
開催場所	鉢ヶ崎海水浴場
イベント内容	<p>5. アソボーネ 波打ち際に、ジャンボ海水スライダー体験。大人も子供も、スライダーから海めがけてダイブし、楽しみました。プールとは違う、海水や砂浜に触れることで海への意識を向上しました</p> <p>6. ダンボルブーネ ダンボールで作られた、特別丈夫な手作り「ダンボールボート」に乗船体験。波にどこまで耐えられるか、転覆はしないのか？ドキドキの体験をゆっくりプカプカ。多くの参加者が楽しみました。</p>



イベントタイトル	※7月23日 荒天によりイベント中止（海水浴場自体も遊泳禁止）
日時	2017年7月23日（日）
開催場所	鉢ヶ崎海水浴場
イベント内容	<p>強風・大雨・高波により、鉢ヶ崎海水浴場も遊泳禁止に。 それに伴い、トトタペローネ珠洲もイベント中止の判断を行なった。 荒天につき、各設営用具や遊具の撤収が難航。運営スタッフも総出で撤収に一日を費やす。</p>



トトタペローネ珠洲 イベント報告書

<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(前日にいっしょって)テレビの告知を見て、楽しみにしている。明日必ず来ます。 ・珠洲の子どもが遊べる機会が少なかったので、ぜひこんなイベントを行ってほしい。 ・海水浴をする機会も減ってきていて、なかなか海に連れてこられないが、楽しいイベントがあると海へ行きやすくなる。来年もぜひやってほしい。 ・シーズン中、ずっと遊べるようにたくさん開催してほしい。
<p>配布物</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>■ポスター、チラシ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>■告知CM</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>■テレビ金沢HPバナー</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>■のぼり</p> </div>
<p>メディア露出状況</p>	<p>【事前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ金沢募集告知CM 2017年7月1日～7月22日 100本 ・香林坊大和ビジョン (デカビ) 7/10～23 30本/日 計420本 ・WEBサイト「金沢日和」イベント情報 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ金沢当日ニュース 2017年7月22日 ・北國新聞 2017年7月23日朝刊 ・北陸中日新聞 2017年7月23日朝刊 …他、加えて別紙WEB掲載結果一覧

トトタペローネ珠洲 イベント報告書／新聞記事

魚食文化まるかじり

珠洲 きょうまでトトタペローネ



段ボール製の船を体験する子どもたち＝石川県珠洲市で

魚と海を楽しむ祭典「トトタペローネ珠洲」が二十一日、石川県珠洲市の鉢ヶ崎海水浴場で二日間の日程で始まった。

砂浜に高さ五層のウォータースライダーが設置され、ペットボトルで船状の段ボール製の船を体験する子どもたちも、日中の気温が三〇度を超える暑さの中、参加した子どもたちは珠洲の夏を満喫していた。

魚食文化を体験するトトタペローネは、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で、二〇一五年から富山県水見市で始まった。今年も珠洲市を皮切りに青森県八戸市、水見市、愛媛県宇和島市など全国七地域で開かれる。（近江士郎）

従業員より二つ

作品を作る工作体験や段ボールでできた船の乗船などもあり、

・北陸中日新聞 2017年7月23日朝刊

スライダーやピザ親子で海に親しむ

珠洲・鉢ヶ崎

子どもたちが海と魚に親しむイベント「トトタペローネ珠洲」は22日、珠洲市鉢ヶ崎海水浴場周辺で二日間の日程で始まった。参加した親子連れらが高さ5層のウォータースライダーを楽しみ、珠洲の海藻を使ったピザを頬張った。

日本財団の「海と日本プロジェクト」の一環で、今後、水見市など全国6カ所で実施する。

・北國新聞 2017年7月23日朝刊

トタペローネ珠洲 イベント報告書／WEB記事

PRタイトル	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを楽しみ尽くす！海の祭典「トタペローネ」第
報告記事数	34

掲載日	報告日	媒体名	記事タイトル
2017/07/23	2017/07/28	47NEWS	魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでト
2017/07/23	2017/07/28	47NEWS	魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでト
2017/07/23	2017/07/28	dメニュー	魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでト
2017/07/18	2017/07/28	遊都総研	【ニュース】トタペローネ・プロジェクト実
2017/07/23	2017/07/24	goo ニュース	魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでト
2017/07/23	2017/07/24	北陸中日新聞	魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでト
2017/07/23	2017/07/24	dメニュー	魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでト
2017/07/14	2017/07/24	日本広報新聞	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
	2017/07/24	ウォーカープラス	トタペローネ珠洲
2017/07/15	2017/07/18	ビズハック！	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	朝日新聞デジタル&m	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	@nifty ビジネス	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	@Press	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	BIGLOBEニュース	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	bizocean※	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	Infoseekニュース	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	N+NewsRelease	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	rentaloffice.bz※	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	SankeiBiz	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	SANSPO.COM	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	SEOTOOLS	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	zakzak	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	クイックオーダー※	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	ニュースナビ	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	リセマム	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	ロイター.co.jp	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	伝説の営業マン	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	徳島新聞Web	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	財經新聞	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	excite.ニュース	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	MarkeZine	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	StartHome	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	とれまがニュース	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを
2017/07/14	2017/07/18	Mapionニュース	地域の子どもたちが海のまち・魚のまちを

トトタペローネ珠洲 イベント報告書／WEB記事

Walker 石川県のおでかけ&イベント情報をお届け!

- ロ イベント
 - おでかけ
 - ニュース
 - 石川
- 北陸 石川県 金沢市 富山県 富山市 福井県 福井市

このイベントは終了しました

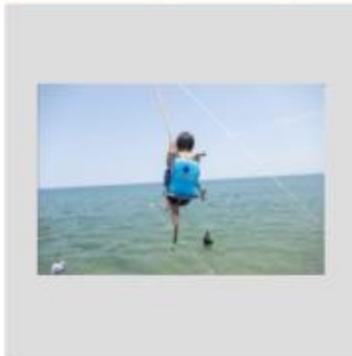
トトタペローネ珠洲

北陸 石川県

カテゴリ: 健康・福祉・教育 体験イベント・アクティビティ

無料

イベントTOP | 地図 | **イベント情報** | スポット情報 | その他のイベント



普段できない満遊びが楽しめる

開催場所	珠洲市鉾ヶ崎海水浴場
開催期間	2017年7月22日(土)～2017年7月23日(日)
開催時間	7月22日(土) 9:00～16:00 7月23日(日) 9:00～14:00
お問い合わせ	076-240-9013 トトタペローネ珠洲実行委員会(テレビ金沢営業部内) 0768-82-4322 鉾ヶ崎海水浴場、鉾ヶ崎ケビン(当日の問い合わせ先)
ホームページ	公式ホームページほか、関連サイトはこちら
住所	石川県珠洲市鏡島町1-1[地図]

[\[詳しいイベント情報を見る\]](#)

海と魚を楽しみつくす夏の祭典

海について「学び・遊び・味わう」体験ができるイベント。ウォータースライダーで海にダイブしたり、スポーツ綱渡りのスラックラインができる「アソボーネ」をはじめ、海にまつわるサイエンスショーや工作教室等で珠洲の海について学ぶ「マナボーネ」、海岸に設置された特別コースでウォーキングタイムトライアルに挑む「キソオーネ」(23日のみ実施)等の7種のプログラムで珠洲の海を堪能できる。また、珠洲の海を知るクイズラリー「マフローネ」参加者には、先着で珠洲の海で獲れた海産を素材にした特製海鮮ピザのふるまいを実施する。



2,500円で10,000円分の
広告を掲載しよう。

[今すぐ始める](#)

Google

- トップ | ニュース速報 | 地域ニュース | スポーツ速報 | 地域スポーツ | トピックス | エンタメ | コラム | 医療 | マナー | 写真 | 動画 | 学び | 特集
- 都道府県別 | **ホットとニュース** | おでかけ | 撮れたて | 地域経済 | 新商品・新技術 | 地域再生 | 地域動画 | 山への誘い | GOHAN | ふるさと | 地図
- 47NEWS > 各地のニュース > 都道府県 > 石川 > 魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでトトタペローネ

G+シェア | ツイート | いいね! 0 | FyV9

魚食文化まるかじり 珠洲 きょうまでトトタペローネ

魚と海を楽しむ祭典「トトタペローネ珠洲」が二十二日、石川県珠洲市の鉾ヶ崎海水浴場で二日間の日程で始まった。砂浜に高さ五メートルのウォータースライダーが設置され、ペットボトルで船状の作品を作る工作体験や段ボールでできた船の乗船などもあり、日中の気温が三〇度を超える暑さの中、参加した子どもたちは珠洲… [\[記事全文\]](#)

2017/07/23 08:00 【中日新聞】

[ホーム](#) | [共同ニュース](#) | [地域ニュース](#)

